

プリントデザイナー 操作マニュアル

- 背景一覧・登録
- フォント登録
- 図形・スタンプ・イラスト
- テンプレート
- カットコンター
- プリセット一覧
- 保存デザイン一覧
- マスター一覧
- 背景画像の作成方法

背景一覧・登録

- 商品の新規登録
- 商品画像や商品サイズの登録
- 編集領域の設定
- 部位の追加
- 枠線用画像の設定
- 部位の並び替え

プリントデザイナーで使用する商品画像を登録する編集ページです。

手順

1. 新しく商品を追加するときは、赤枠で囲まれた「新規作成」を選択します。

背景一覧

キーワード: ☐ 有効のみ表示

1件~20件 (全33件) | 1 | 2 | 次の13件

xid	名前	コード	登録日	更新日
336	Tシャツ (画像)		2021.08.27	2021.08.27
337	Tシャツ (イラスト)		2021.08.27	2021.10.15
338	スウェットパーカー		2021.08.27	2021.08.31
339	バッグ		2021.08.27	2021.08.27
341	缶バッチ		2021.08.27	2021.08.27
342	タオル		2021.08.27	2021.08.27
343	ブランケット		2021.08.27	2021.08.27
344	ライター		2021.08.27	2021.08.27
345	マウスパッド		2021.08.27	2021.08.27
346	法被		2021.08.27	2021.08.27
347	ベビースタイ		2021.08.27	2021.08.27
348	スマホケース		2021.08.27	2021.08.27
349	スマホケース手帳型		2021.08.27	2021.08.27
350	横断幕		2021.08.27	2021.08.27
351	マグカップ		2021.08.27	2021.08.27
352	クッション		2021.08.27	2021.08.30
353	test男性	テスト (登録登録)	2021.08.28	2021.08.28
354	テスト	テスト (登録登録)	2021.08.30	2021.08.30
355	Tシャツ (イラスト) -コピー	_COPY	2021.09.03	2021.10.22
356	マフラータオル		2021.09.16	2021.09.16

新規作成

2. 背景画像を登録し、名前や編集領域のサイズを入力します。赤枠で囲まれた箇所の入力必須です。

▼有効・・・チェックを入れる则表示されるようになります。

▼名前・・・商品名を入力します。

▼画像選択・・・プリントデザイナー上で表示される画像をアップロードします。画像の作成方法は次章で解説します。

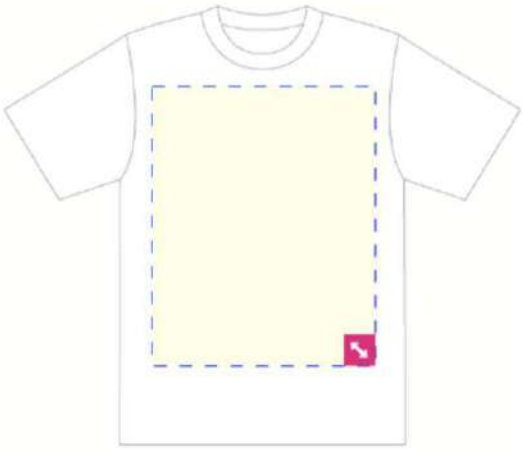
▼部位名・・・プリント位置の名前を入力します。

▼編集領域サイズ・・・データをダウンロードする際の、サイズを入力します。

▼ボタン画像選択・・・部位の切り替えを行う際のボタン画像を登録します。

3. 背景画像を登録したら、破線の編集領域を設定します。ドラッグで編集領域を設定することができます。「編集領域のサイズ」を入力して「比率反映」を選択すると、破線の編集領域が調整されます。

画像選択



部位名

前面

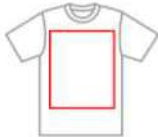
コード

編集領域のサイズ

幅: 200 mm × 高さ: 250 mm

比率反映

ボタン画像選択

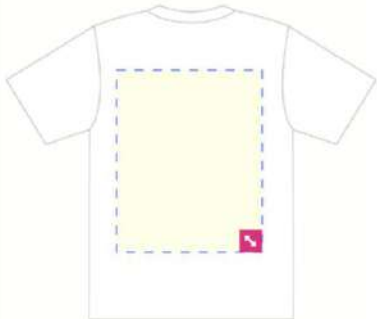


※編集領域のサイズと実際の商品サイズの比率はリンクしていないため、注意してください。

4. 部位が複数ある場合は、赤枠で囲まれた「追加」ボタンを選択し、2と3と同じように入力します。

部位設定

画像選択



枠線用画像選択

クリア

部位名

BACK

コード

編集領域のサイズ

幅: 200 mm × 高さ: 249 mm

比率反映

ボタン画像選択

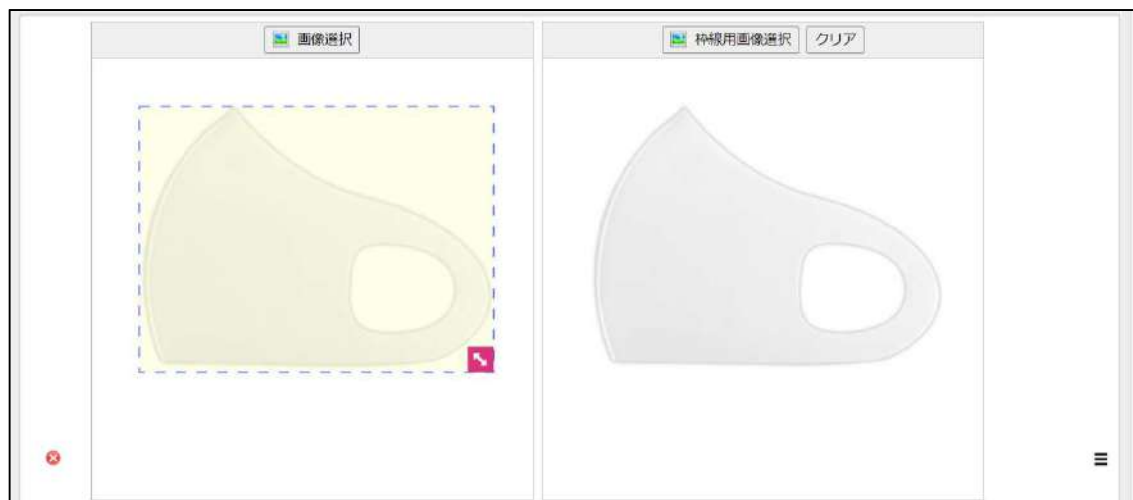


+ 追加

5. 枠線用画像に設定した画像は、商品画像より上に表示されるようになります。枠線用画像を設定せずに、編集領域を商品全面に広げた場合、商品のどこまで印刷されるかが分からなくなってしまいます。枠線用画像を選択することで、商品からはみ出た部分にマスクがかかるようになります。

管理画面

枠線用画像は、背景色が白で商品画像と同じサイズ、形状のものを用意してください。

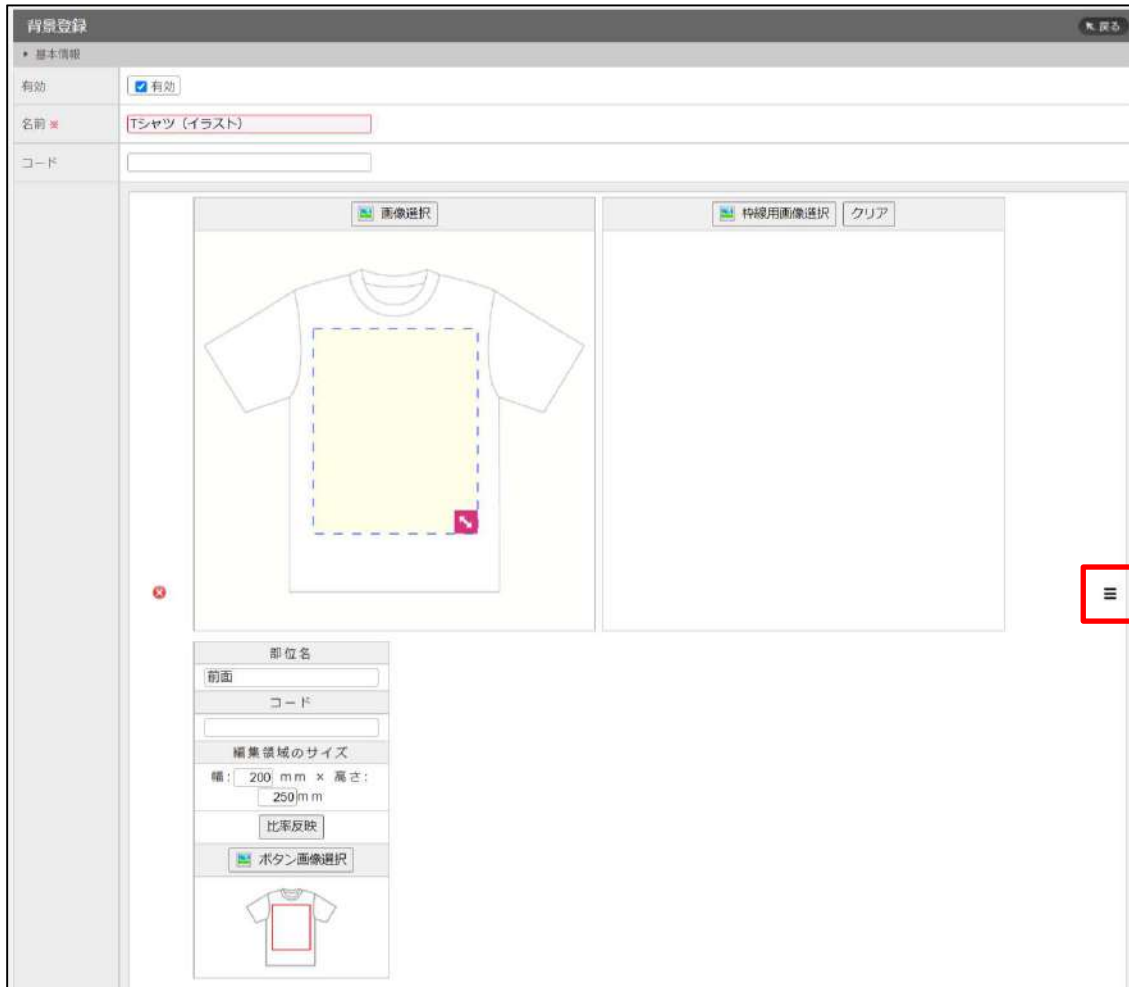


表画面

枠線用画像を選択すると、商品の枠線からはみ出した部分にマスクがかかるようになります。



6. 部位の並び替えを行うときは、赤枠で囲まれた三本線のところをマウスホバーします。下の矢印アイコンが表示されるので、ドラッグ&ドロップで部位ごと移動できます。



フォント登録

- フォントカテゴリの作成
- フォント名の変更

フォントカテゴリの作成

1.左側メニューにある「フォントカテゴリ」をクリックし、「新規作成」を選びます。



2.カテゴリの名前を入力し、「新規登録」を選びます。その際「有効」のチェックを外さないようにしてください。



※フォント名よりフォントカテゴリを先に決めましょう。

フォント名の変更

管理画面をお渡しした段階では、弊社所有フォントが指定したフォント名が入っていますので、必要であれば「フォント一覧」より変更を行ってください。

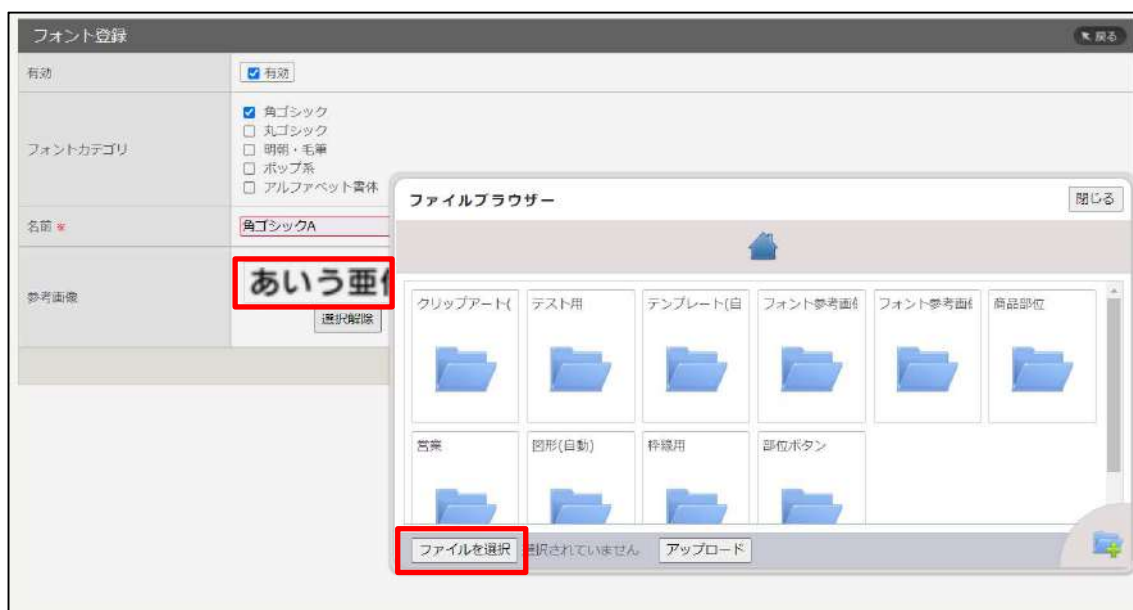
1.「フォント一覧」を開き、変更するフォント名を選択する。

管理画面TOP ショッピングカート プリントデザイナー 背景一覧・登録 フォント 図形 スタンプ イラスト テンプレート カットコンター プリセット一覧 保存デザイン一覧 マスター一覧	フォント一覧			
	キーワード:		カテゴリ:	☐ 有効のみ表示 検索
	1件~20件 (全438件) [1] 2 3 4 5 6 7 ... 22 次の20件			
	サムネイル	名前	登録日	更新日
	あいう亜伊12	角ゴシックA	2021.08.27	2021.08.30
	あいう亜伊12	角ゴシックB	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	角ゴシックC	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	角ゴシックD	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	角ゴシックE	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	角ゴシックF	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	角ゴシックH	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	丸ゴシックA	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	丸ゴシックB	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	丸ゴシックC	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	丸ゴシックD	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	丸ゴシックE	2021.08.30	2021.08.30
	あいう亜伊12	丸ゴシックF	2021.08.30	2021.08.30

2.該当するカテゴリにチェックを入れて、フォント名を変更します。「有効」にチェックは入っていないとプリントデザイナー上で表示されませんので、ご注意ください。

フォント登録		戻る
有効	☒ 有効	
フォントカテゴリ	☒ 角ゴシック ☐ 丸ゴシック ☐ 明朝・毛筆 ☐ ポップ系 ☐ アルファベット書体	
名前 *	角ゴシックA	
参考画像	あいう亜伊12 選択解除	
更新		

3.フォントのサムネイルを変更する場合は、赤枠の部分をクリックしてください。「ファイルブラウザー」が立ち上がりますので、「ファイルを選択」もしくはドラッグ&ドロップで画像をアップロードしてください。



※フォントサムネイルは1650×200pxを目安に透過PNGで作成してください。

※ファイルブラウザーはプリントデザイナーで使用する背景画像や部位ボタンを保管するので、カテゴリごとに画像を分けて保管するようにしてください。



※左のボタンよりカテゴリの追加ができます。

図形・スタンプ・イラスト

- 図形、スタンプ、イラストについて
- 図形、スタンプの作り方(イラストレーター)
- 図形、スタンプの登録方法
- イラストの登録方法

図形・スタンプ・イラストについて

デザイン用のパーツとして「図形」「スタンプ」「イラスト」の三種類を登録できます。



図形：できること

- ・サイズの変更
- ・カラーの変更
- ・線の種類（実線もしくは破線）、線幅、線の端、角の形状の変更

スタンプ：できること

- ・サイズの変更
- ・カラーの変更

イラスト：できること

- ・サイズの変更
- ・解像度が低い場合に警告を表示
- ・透過色の指定

図形・スタンプの作り方（イラストレーター）

図形とスタンプの作り方は同じです。

手順

1. アートボードのサイズ 256×256ピクセル
2. イラスト 左上原点とし、X 軸 1Y 軸 1の位置からデータを配置します。
3. データサイズ 254×245ピクセル以内に納めます。
4. カラーモード RGB にて作成します。
5. 保存形式 SVG を選択します。

SVG オプション

SVG プロファイル (V) : SVG 1.1

フォント

文字 (T) : SVG

サブセット (S) : 使用される文字のみ

オプション

画像の場所 (L) : リンク

☐ Illustrator の編集機能を保持 (P)

詳細オプション

CSS プロパティ (C) : プレゼンテーション属性

☐ 未使用グラフィックスタイルを含める (I)

小数点以下の桁数 (D) : 3 エンコーディング (N) : ISO 8859-1

☐ <tspan> エLEMENTの出力を制御 (F) ☐ スライスデータを含める (G)

☐ パス上テキストに <textPath> ELEMENTを使用 (U) ☐ XMP を含める (X)

☐ レスポンシブ

説明

① カーソルを合わせると追加情報を表示します。

基本オプション SVG コード ... OK キャンセル

▼SVG プロファイル

「SVG1.1」

▼フォント

文字「SVG」

サブセット

「使用される文字のみ」

▼オプション

画像の場所「リンク」

▼詳細オプション

CSS プロパティ

「プレゼンテーション属性」

小数点以下の桁数「3」

エンコーディング「ISO 8859-1」

6.SVG コードをクリック <svg ~>から</svg>までをコピーします。

7.コピーしたものを管理画面に貼り付け、登録します。

※使用しない、できないもの

transform、ellipse 属性は使用しない。このエラーが出た場合、ベクトルで点を追加してください。

カラーコード#000000 は使用しない。#000001等で作成してください。

スタンプ・図形の登録方法

図形とスタンプの登録方法は同じです。
それぞれの項目から登録します。

手順

1.カテゴリを登録する

大項目と小項目の2階層の登録が必要です。

2.「スタンプ一覧」または「図形」から「新規登録」ボタンをクリックします。

3.「カテゴリ」 表示させたいカテゴリにチェックを入れます（複数可）。

4.「名前」 管理画面、表画面（マウスを乗せた際）に表示されます。



5.「SVG」 コピーした SVG コードを貼り付けます。

6.「SVG の自動調整」 ボタンを1度だけクリックします。

7.「SVG から画像を生成」 ボタンをクリックします。

8.「新規登録」 ボタンをクリックします。

名前 *	星
SVG *	<pre><svg> <g> <polygon fill="#FFF100" points="27.977,61.775 4.232,39.004 36.749,34.008 51.068,4.389 65.868,33.771 98.462,38.236 75.092,61.391 80.917,93.771 51.674,78.699 22.68,94.245 "/> <path fill="#2EA7E0" d="M0,0M51.096,7.778l13.078,25.963l0.71,1.409l1.563,0.214l28.802,3.946l74.596,59.771l- 1.12,1.11l0.279,1.552 l5.148,28.611l53.062,77.727l-1.402-0.723l-1.39,0.745l24.65,91.487l4.681-28.692l0.254-1.557l-1.138-</pre> ※transform等の変換は除外して下さい。 ※黒は必ず[#000001]に指定して下さい。 SVGの自動調整
画像	 SVGから画像を生成 ※推奨サイズ 256x256px 選択解除
新規登録	

イラストの登録方法

イラストの対応ファイル形式：jpeg、png、gif、bmp
必要な解像度、サイズにて登録してください。

手順

1.カテゴリを登録する

2.「イラスト」から「新規登録」ボタンをクリックします。

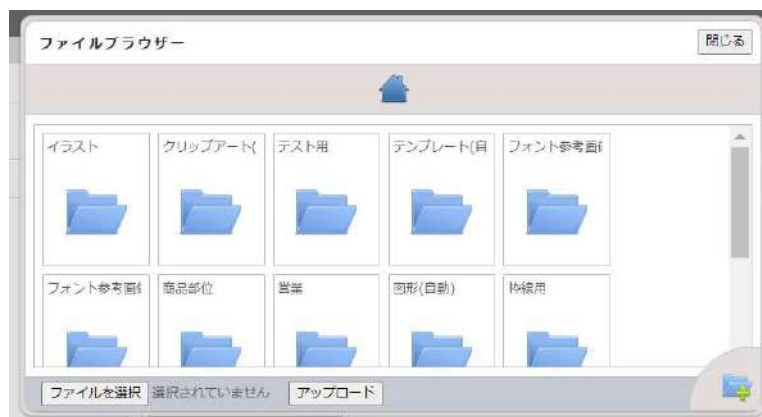
3.「有効」 表示、非表示の切替ができる。非表示にしたい場合はチェックを外します。

4.「画像カテゴリ」 表示させたいカテゴリにチェックを入れます（複数可）。

5.「名前」 管理画面、表画面に表示されます。

6.「画像」 登録した画像が表示されます。

7.「NO IMAGE」をクリックするとファイルブラウザーが立ち上がるので、登録する画像をダブルクリックで選択します。



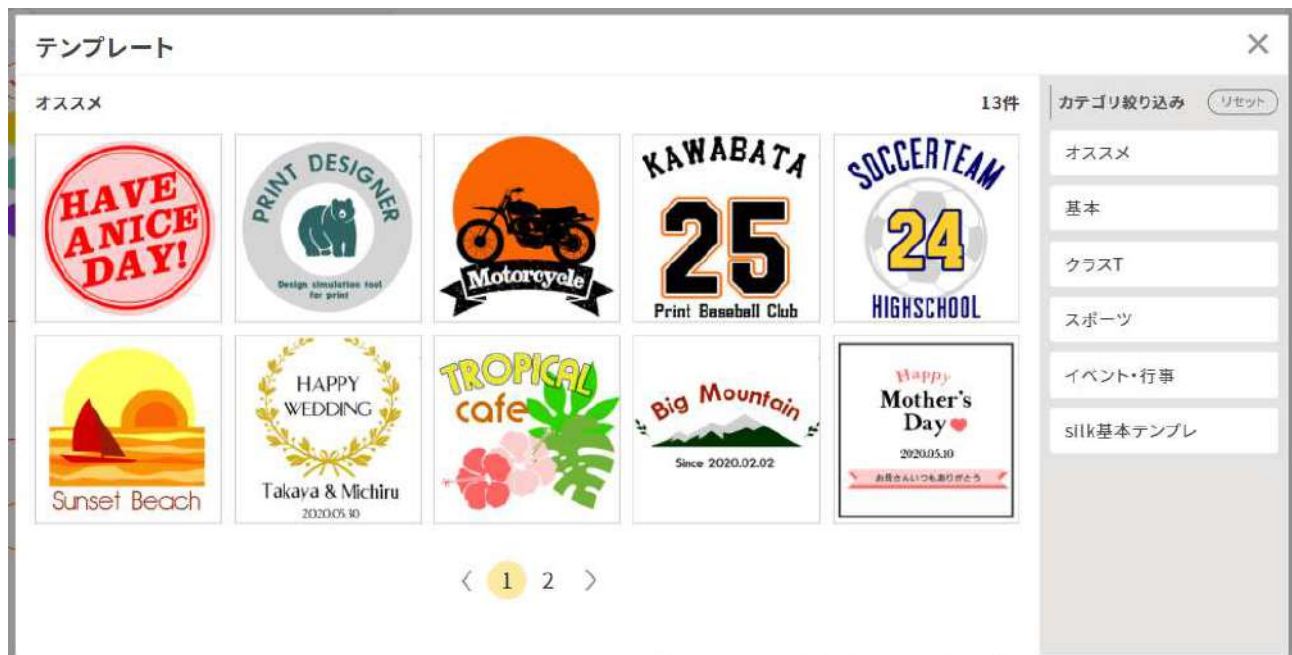
8.「新規登録」ボタンをクリックします。

テンプレート

- テンプレートについて
- テンプレートの登録方法

テンプレートについて

図形やスタンプ、フォントを組合せて作成するデザイン集です。
図形やスタンプの登録を先にすることで作成しやすくなります。



文字の打ち替えや色変更が可能なので、デザインが苦手なお客様も簡単にシミュレータをお使い頂けます。

テンプレートの登録方法

テンプレートはプリントデザイナーを使用して作成します。

手順

8.テンプレートカテゴリを作成するします。

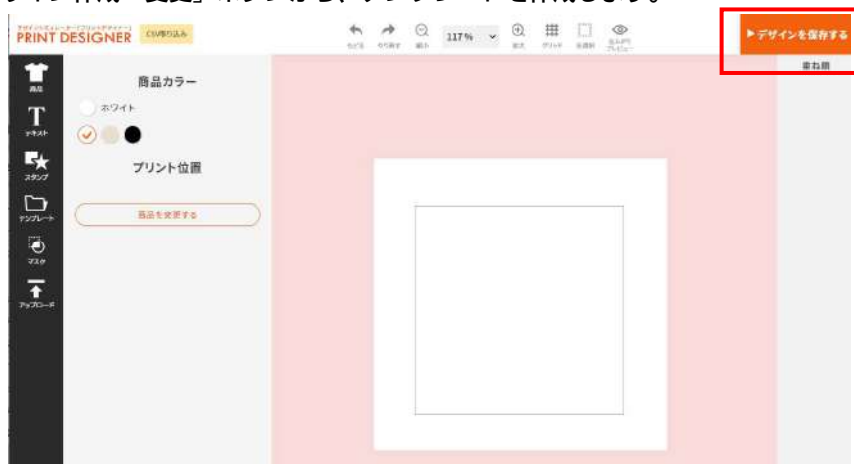
9.「テンプレート一覧」から「新規登録」ボタンをクリックします。

10.「有効」 表示、非表示の切替ができる。非表示にしたい場合はチェックを外します。

11.「テンプレートカテゴリ」 表示させたいカテゴリにチェックを入れます（複数可）。

12.「名前」 管理画面、表画面に表示されます。

13.「デザイン」 「デザイン作成・変更」ボタンから、テンプレートを作成します。



デザインが完了したら「デザインを保存する」ボタンをクリックします。

14.「余白」 プリント範囲からどれだけ余白をもたせて配置するか指定できます。

15.「画像」 「デザイン」にて作成したテンプレートのサムネイルが自動生成されます。

テンプレート登録	
基本情報	
有効	☒ 有効
テンプレートカテゴリ	☐ オススメ ☐ 基本 ☐ クラフト ☐ スポーツ ☐ イベント・行事 ☐ silk基本テンプレ
名前	
デザイン	デザイン作成・変更
余白	0%
画像	NO IMAGE 選択解除
新規登録	

カットコンター

- カットコンターについて
- カットコンター登録方法
- 縁取りカット
- マスク

カットコンターについて

縁取りカットおよびクリッピングマスクで登録するオブジェクトの登録が可能です。



カットコンターの登録方法

登録方法は図形、スタンプと同じです。詳細は図形、スタンプマニュアルに記載しております。

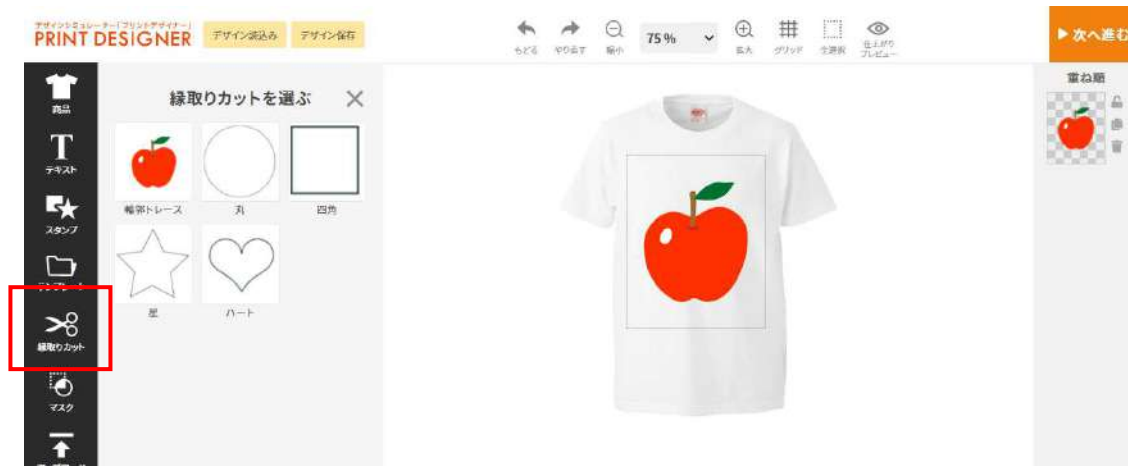


SVG コードをコピーして作成してください。

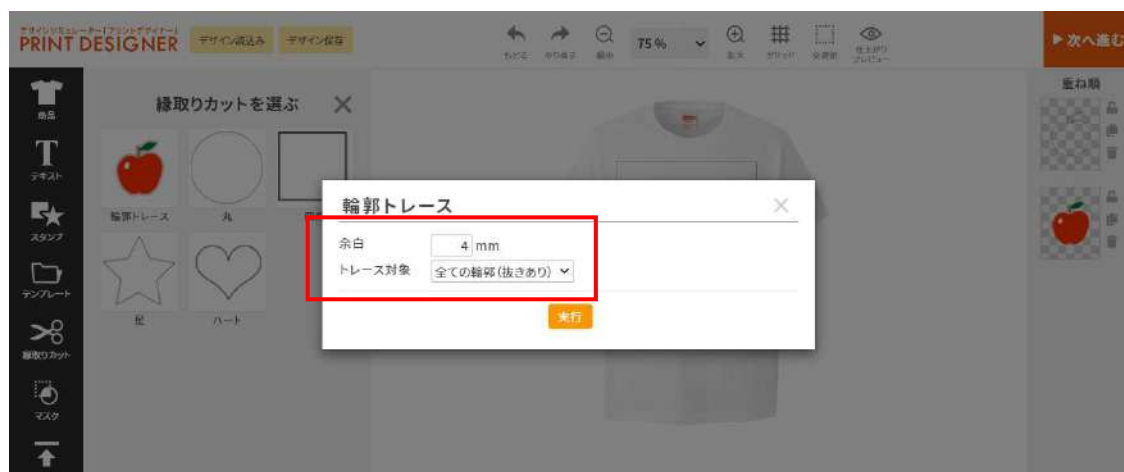
縁取りカット

縁取りカットはスタンプや画像などを輪郭や作成した形でカットする事ができます。

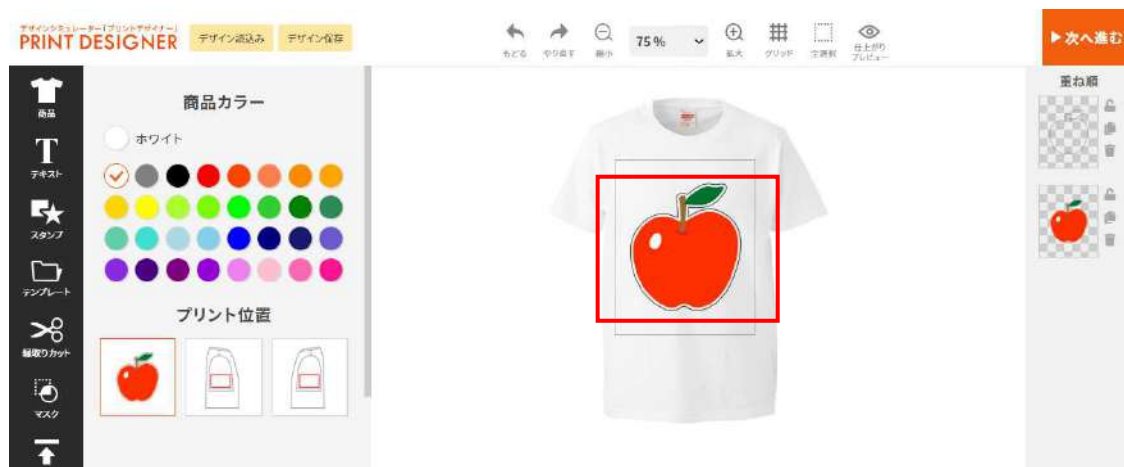
プリセット登録画面でカットコンターを有効にすると赤枠のメニューがでできます。



輪郭トレースをクリックすると余白の設定やトレース対象を全ての輪郭(抜きあり)か外周のみ(抜きなし)を選択できます。



りんごのスタンプは輪郭トレースされました。



マスク

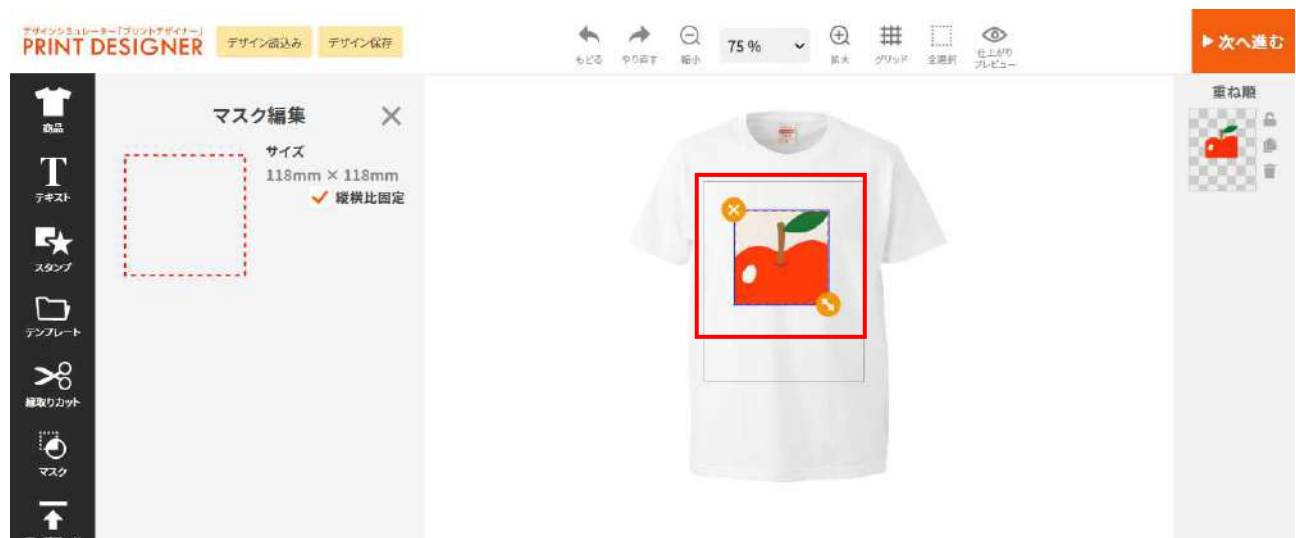
マスクはカットコンターで作成した形で印刷する事ができます。

プリセット登録画面でクリッピングマスクを有効にすると赤枠のメニューがでできます。

(デフォルトでも有効)



カットコンターで作成した形でマスクをかける事ができます。縦横比固定にチェックをすると縦横比を維持したまま大きさを変更できます。



プリセット一覧

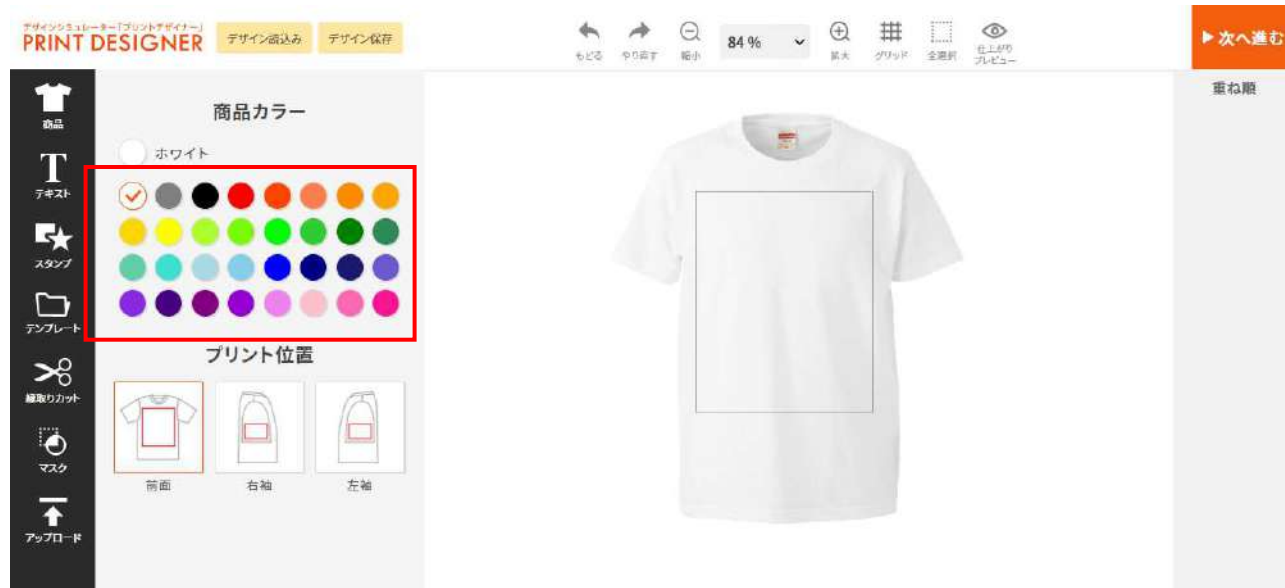
- プリセットについて
- プリセットの登録方法

プリセットについて

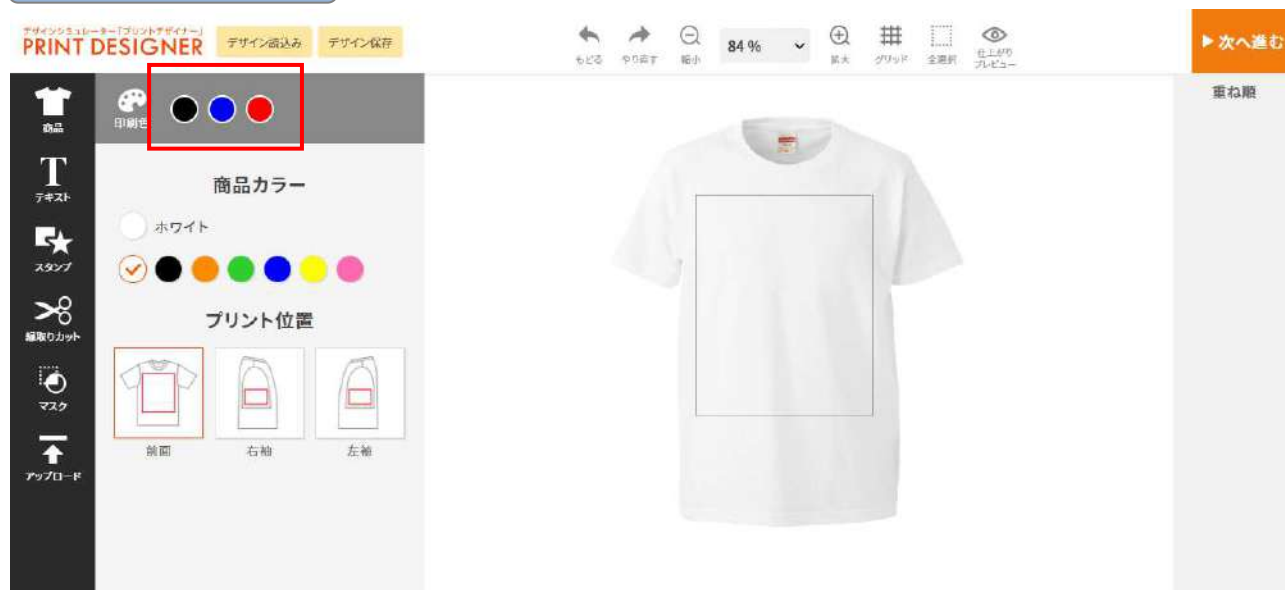
商品カラーの設定や印刷方法に依じての使用カラーの制限などの細かな設定が可能です。複数用意することが可能です。

例えば、下記画像の赤枠のところの設定ができます。

商品カラーの設定



印刷するカラーの制限



など、印刷方法に関わる事はほぼプリセット登録で設定できます。

プリセットの登録方法

手順

1. 「プリセット一覧」の「新規作成」からプリセット登録をします。
2. 「有効」 チェックを入れる则表示されます。
3. 「名前」 名前を決めます。印刷方法など特徴を含むと管理しやすいです。
4. 「キー」 キーを決めます。半角英数で入力します。URL に表示されます。

キー	名前	URL
test	test	https://design.s-graphi.co.jp/pd/?preset[]=test&i=(背景xid)
inkjet	full color picker (変更不可)	https://design.s-graphi.co.jp/pd/?preset[]=inkjet&i=(背景xid)
cut	cut contour (変更不可)	https://design.s-graphi.co.jp/pd/?preset[]=cut&i=(背景xid)
pre	preset palette (変更不可)	https://design.s-graphi.co.jp/pd/?preset[]=pre&i=(背景xid)
user	user palette (変更不可)	https://design.s-graphi.co.jp/pd/?preset[]=user&i=(背景xid)
inkjet 2	インクジェット用 full color picker -	https://design.s-graphi.co.jp/pd/?preset[]=inkjet 2&i=(背景xid)

5. 「エディターモード」 通常モードと塗り足しモードがあります。塗り足しの場合は、塗り足し範囲を指定することで、自動で塗り足し線が表示されます。また指定したカラーモードでユーザーが色変更できるようになります。
6. 「カラーモード」 RGB か CMYK を選択できます。
7. 「背景色」 商品カラーを追加できます。
8. 「ピッカーモード」 ピッカーモードで配色設定を変更できます。フルカラーピッカーと単色選択ピッカーがあり、指定の色のみ印刷する場合は、単色選択ピッカーを選択してください。

ピッカーモード	単色選択ピッカー	※デフォルト：フルカラーピッカー
パレットモード	プリセットパレット	単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効 ※デフォルト：プリセットパレット
パレット数	3	単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効
パレットキー	color_13	単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効 ※カラーマスタのキーを指定
初期印刷色	追加	未指定の場合はピッカーの上から順に選択される 単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効

*ピッカーモードで単色選択ピッカーや単色選択ピッカー(濃淡あり)を選択すると、パレットモード、パレット数、パレットキー、初期印刷色も選択できるようになります。

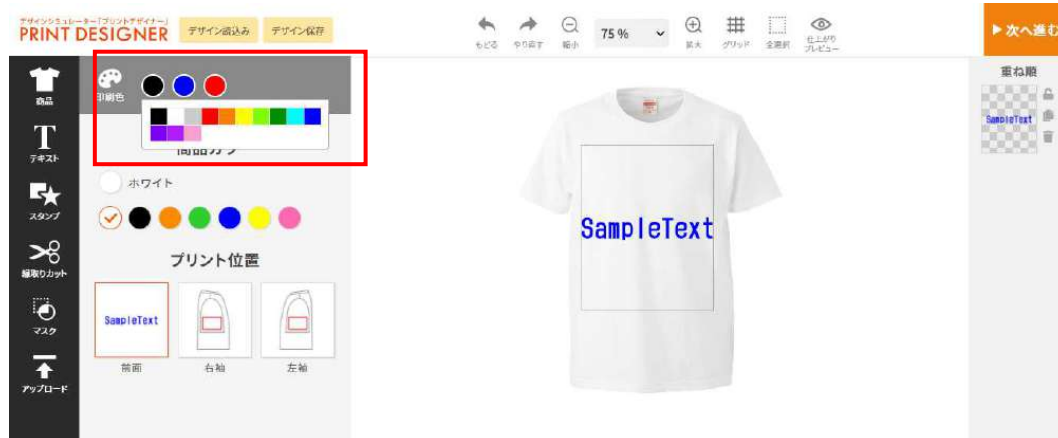
- パレットモード 印刷する色が決まっている場合はパレットモードを「プリセットパレット」に指定して、色グループのキーを入力します。
- パレット数 印刷可能な色数が決まっている場合は、こちらに半角英数で色数を入力してください。



＊単色選択ピッカーの場合、ユーザーがデザインで使用できる色を制限できます。上記画像はパレット数 3 です。

■パレットキー

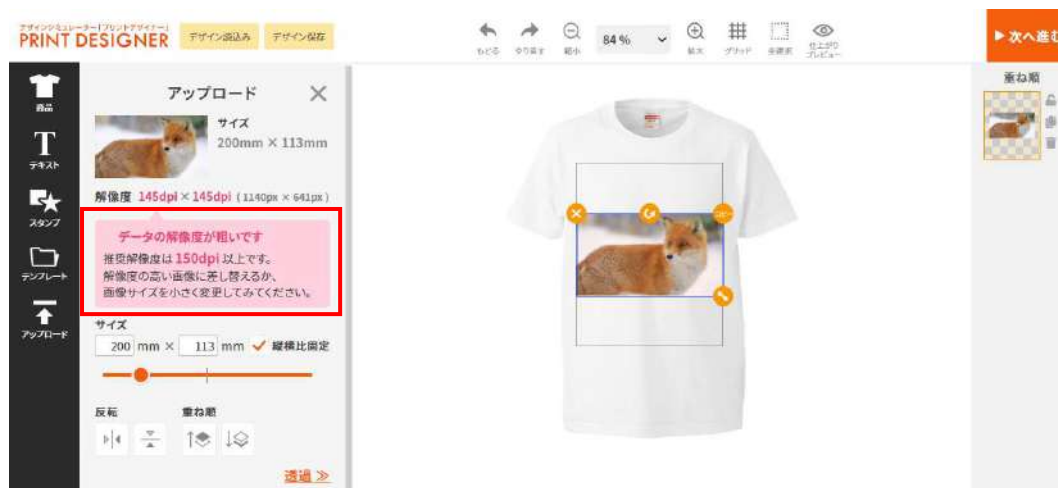
色グループのキーを入力します。色グループのキーは、マスター一覧より登録が可能です。登録方法はマスター一覧マニュアルに記載します。



＊パレットのカラーをクリックすると使用できる色グループが出てきます。

■初期印刷色

9. 「推奨解像度」 推奨解像度を設定できます。デザインシミュレータ画面で画像をアップロードした際に解像度が粗いと表示されます。

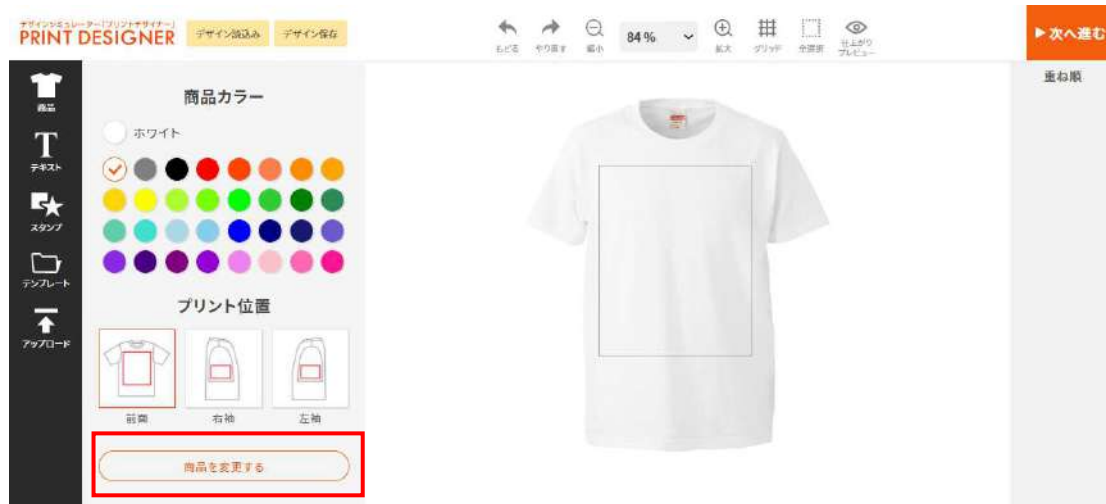


＊表示される数字の推奨解像度を設定できます。デフォルトは 200dpi です。

10. 「カットコンター」 カットコンターを有効にできます。詳細はカットコンターのマニュアルに記載します。
11. 「クリッピングマスク」 クリッピングマスクを有効にできます。詳細はカットコンターのマニュアルにします。
12. 「表示スタンプ親カテゴリ」 作成したカテゴリの表示・非表示を選択できます。
13. 「表示フォントカテゴリ」 作成したカテゴリの表示・非表示を選択できます。
14. 「表示テンプレートカテゴリ」 作成したカテゴリの表示・非表示を選択できます。
15. 「画像アップロード」 画像アップロードの有効・無効を選択できます。

16. 「商品一覧 URL」

商品が複数あるときなど、他商品に変更するページの URL を貼ります。



*商品一覧 URL を入力すると、シミュレータ画面に赤枠のように出ます。

17. 「無効エリア」

商品の対象部位を表示・非表示できます。

18. 「数量入力欄・初期値」

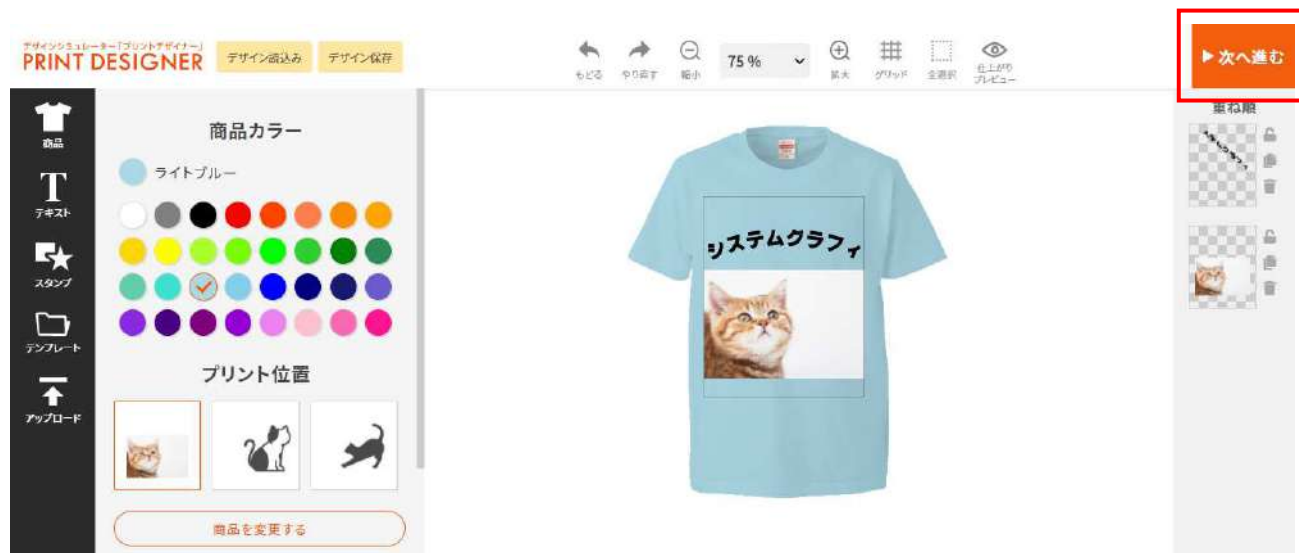
数値を入力できます。カートと連動する場合は必須です。

保存デザイナー一覧

- 保存デザイナー一覧について
- デザインデータ確認方法
- デザインデータダウンロード

保存デザイン一覧について

シミュレータでお客様が作成したデザインデータを保存し、そのデータをダウンロードする事ができます。シミュレータ画面上の右上の「次へ進む」をクリックしたら管理画面でデザイン保存されます。



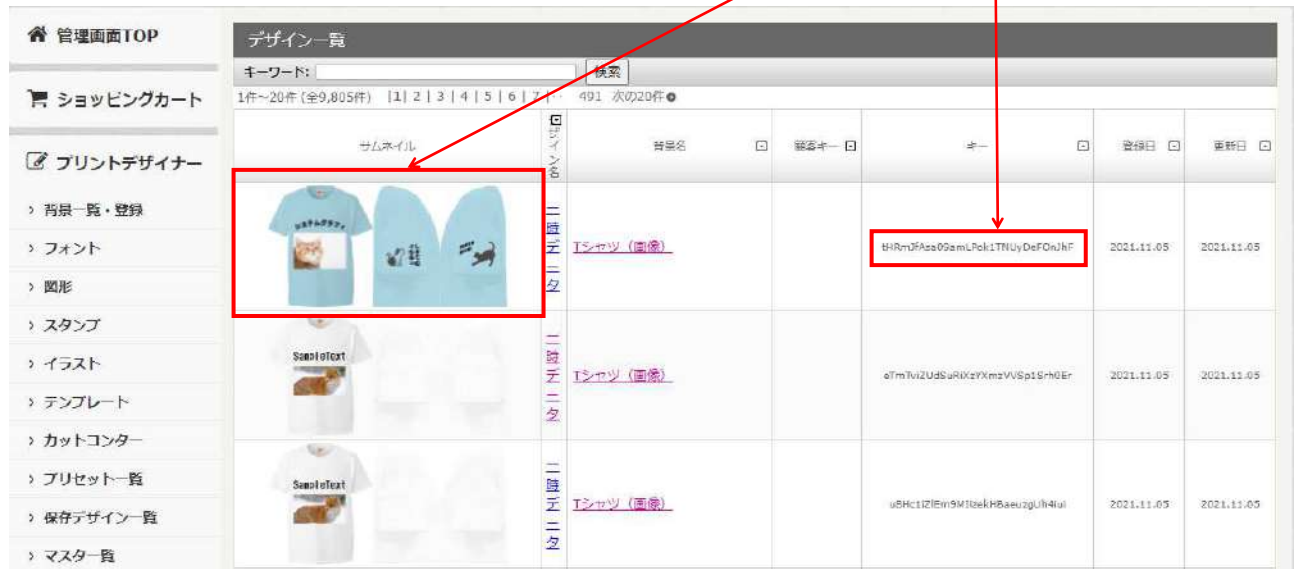
次へ進むとデザインキーが発行されます。

デザインキーとは、[お客様が作成したデータ]と[お客様の情報]をヒモづけるキーになります。

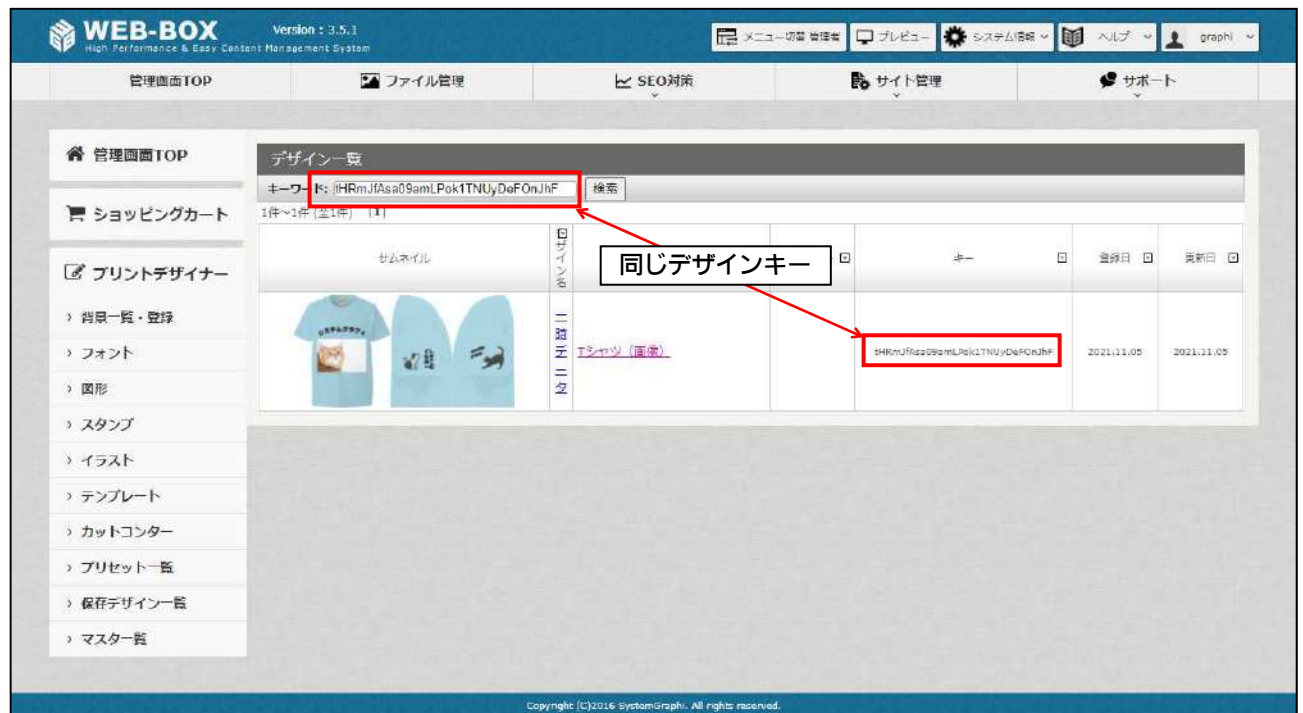


デザインデータ確認方法

お客様がシミュレータ画面上の「次へ進むをクリックしたら管理画面の「保存デザイン一覧」にデザインが保存されます。管理画面上ではデザインしたデータのサムネイルとデザインキーが表示されます。



キーワード欄にデザインキーを入力して「検索」をクリックするとそのデザインキーのデザインデータのみが表示されます。



デザインデータダウンロード

デザイン名(一時データ)をクリックするとデータをダウンロードできるページにとびます。

The screenshot displays the WEB-BOX system interface. At the top, there's a header with the logo, version (3.5.1), and navigation links like 'メニュー/設定/管理者', 'プレビュー', 'システム情報', 'ヘルプ', and a user profile 'graphi'. Below the header is a main navigation bar with '管理画面TOP', 'ファイル管理', 'SEO対策', 'サイト管理', and 'サポート'. The left sidebar contains a '管理画面TOP' menu with options like 'ショッピングカート', 'プリントデザイナー', '背景一覧・登録', 'フォント', '図形', 'スタンプ', 'イラスト', 'テンプレート', 'カットコンター', 'プリセット一覧', '保存デザイナー一覧', and 'マスター一覧'. The main content area is titled 'デザイン登録' and includes a '基本情報' section with fields for '商品名' (Tシャツ (画像)) and 'デザイン名' (一時データ). Below this is a 'メモ' field. The 'サムネイル' section shows three preview images of a light blue t-shirt: the front view with 'システムグラフィ' text and a cat image, the back view with a cat silhouette and 'ぐすてむ らふいむ' text, and a side view with 'system graphi' text and a cat silhouette. At the bottom, there's a 'デザインDL' section with a '袋状アキストを生成化' checkbox and a 'ダウンロード' button, and a 'デザイン再編集' section with a 'デザイン再編集' button and a note: '※デザイン更新しても、再読み込みまでこの画面の表示は変わりません。'. '削除' and '更新' buttons are at the very bottom.

手順

1. 「商品名」 デザインをした商品名が入ります。
2. 「デザイン名」 デザイン名が入ります。

- 3.「メモ」 メモスペースとしてご利用できます。
- 4.「サムネイル」 お客様がデザインしたデータが表示されます。登録されている背景(商品)の数だけ表示されます。
- 5.「デザインDL」 ダウンロードをクリックするとお客様がデザインしたデータをダウンロードできます。装飾テキストに画像化にチェックを入れると画像化されます。
ダウンロードをクリックすると圧縮された ZIP ファイルがダウンロードされます。データは SVG 形式のデータになります。

ZIP ファイルを開くと赤枠にあるように「images ファイル」と「各部位のファイル」が入っています。各部位のファイルは選んだ商品画像の「背景一覧・登録」で作成した「部位設定」の分だけファイルがあります。

名前	更新日時	種類	サイズ
images	2021/11/05 14:59	ファイル フォルダー	
右袖	2021/11/05 14:59	ファイル フォルダー	
左袖	2021/11/05 14:59	ファイル フォルダー	
前面	2021/11/05 14:59	ファイル フォルダー	

■images ファイル



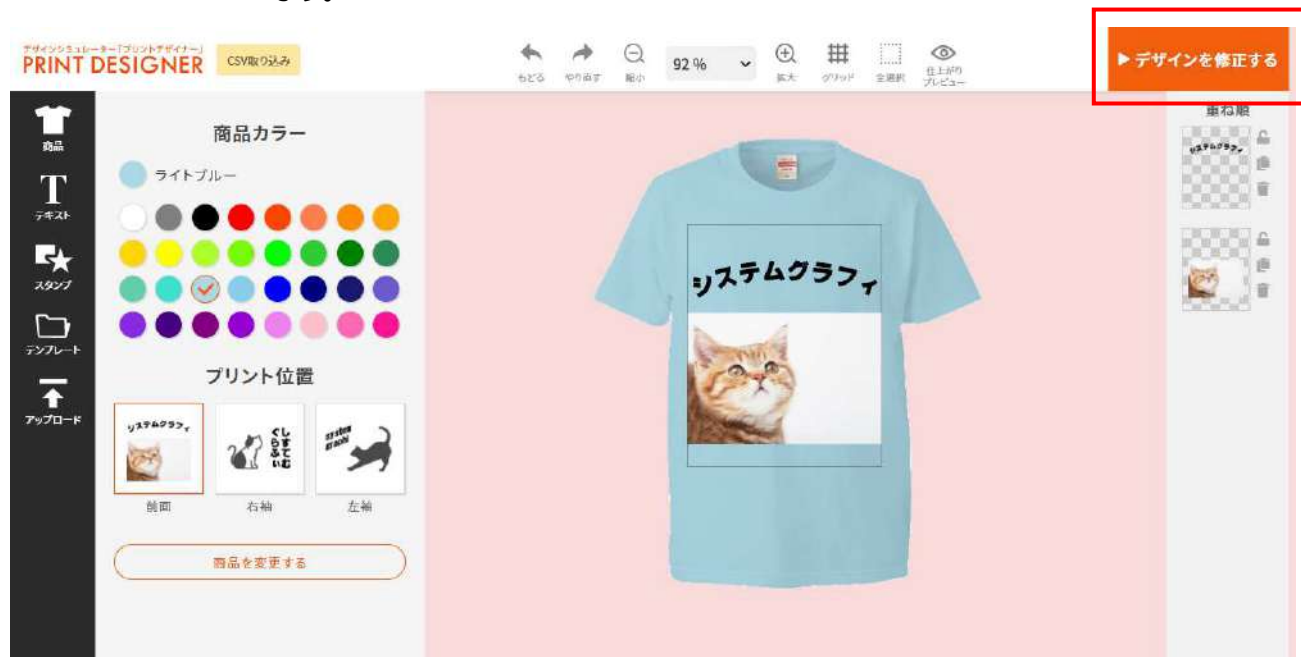
ファイルを開くとお客様がシミュレータでアップロードしてデザイン作成で使用した画像が入っています。

■各部位のファイル(右袖・左袖・前面)

名前	更新日時	種類	サイズ
main	2021/11/05 14:59	SVG ドキュメント	4 KB

ファイルを開くとお客様がデザインしたデータが入っています。データは SVG 形式のデータです。イラストレーターで開くとデータの確認ができます。

- 6.「デザイン再編集」 シミュレータ画面が開き、お客様が作成したデータを再編集する事ができます。
通常のデザイン作成と同じように操作し、デザインを修正するをクリックして再編集が完了します。



マスター一覧

- マスター一覧について
- マスタ登録方法
- 内部キー 「picker_color」
- 内部キー 「bgcolor」

マスタ登録方法

色グループを作成できます。設定した内部キーをプリセットに入力する事でシミュレータで使用する色を制限できます。

マスター一覧

キーワード:

検索

1件~8件 (全8件) | 1 |

名前	項目数	登録日	更新日
印刷色20色	0 (項目の登録)	2021.10.01	2021.10.01
フルカラービッカー色一覧	39 (項目の登録)	2021.09.10	2021.09.10
13色	13 (項目の登録)	2021.09.01	2021.09.01
本体背景色	30 (項目の登録)	2021.09.01	2021.09.01
プリセット	24 (項目の登録)	2021.08.26	2021.08.26
印刷方法	3 (項目の登録)	2013.05.02	2020.07.20
シミュレーター背景色	4 (項目の登録)	2013.01.30	2013.05.22
色	70 (項目の登録)	2013.01.17	2021.10.02

新規作成

手順

7. 「マスター一覧」の「新規作成」からマスタ登録をします。
8. 「内部キー」色グループの名前を決めます。プリセット一覧で使用するキーです。色グループを複数作る場合は、次回以降「colors_〇〇」としてください。〇〇には半角の数字を入力してください。
3. 「名前」名前を決めます。

マスタ登録		戻る
内部キー *	color_13	
名前 *	13色	
		削除 更新

- 4.更新すると「マスター一覧」に表示されます。「項目の登録」から色を追加できます。

名前	登録日	更新日	
黒	2021.09.01	2021.09.01	
白	2021.09.01	2021.09.01	
灰色	2021.09.01	2021.09.01	
赤	2021.09.01	2021.09.01	
オレンジ	2021.09.01	2021.09.01	
黄色	2021.09.01	2021.09.01	
黄緑	2021.09.01	2021.09.01	
緑	2021.09.01	2021.09.07	
水色	2021.09.01	2021.09.01	
青	2021.09.01	2021.09.01	
藍	2021.09.01	2021.09.01	
紫	2021.09.01	2021.09.01	
ピンク	2021.09.01	2021.09.01	
並べ替え 新規作成			

マスタ項目登録

戻る

有効	☒ 有効
名前 *	レッド
色	
新規登録	

- 5.「有効」 チェックをつけると表示されます。
- 6.「名前」 登録する色の名前を決めます。
- 7.「色」 色を選びます。
- 8.「新規登録」をクリックすると色の登録は完了です。

マスタの内部キーの使用方法

プリセット登録管理画面

ピッカーモード	単色選択ピッカー ▼	※デフォルト：フルカラーピッカー
パレットモード	プリセットパレット ▼	単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効 ※デフォルト：プリセットパレット
パレット数	3	単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効
パレットキー	color_13	単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効 ※カラーマスタのキーを指定
初期印刷色	追加	未指定の場合はピッカーの上から順に選択される 単色選択ピッカー or 単色選択ピッカー（濃淡あり）の場合有効

手順

1. プリセット登録画面の「ピッカーモード」で単色選択ピッカーか単色選択ピッカー(濃淡あり)を選択します。
2. 「パレットキー」にマスタ登録で作成した「内部キー」を入力します。

3. マスタで登録した「内部キー」の color13 は13色登録があるのでシミュレータ画面では下記画像のようにパレットをクリックすると13色表示されます。

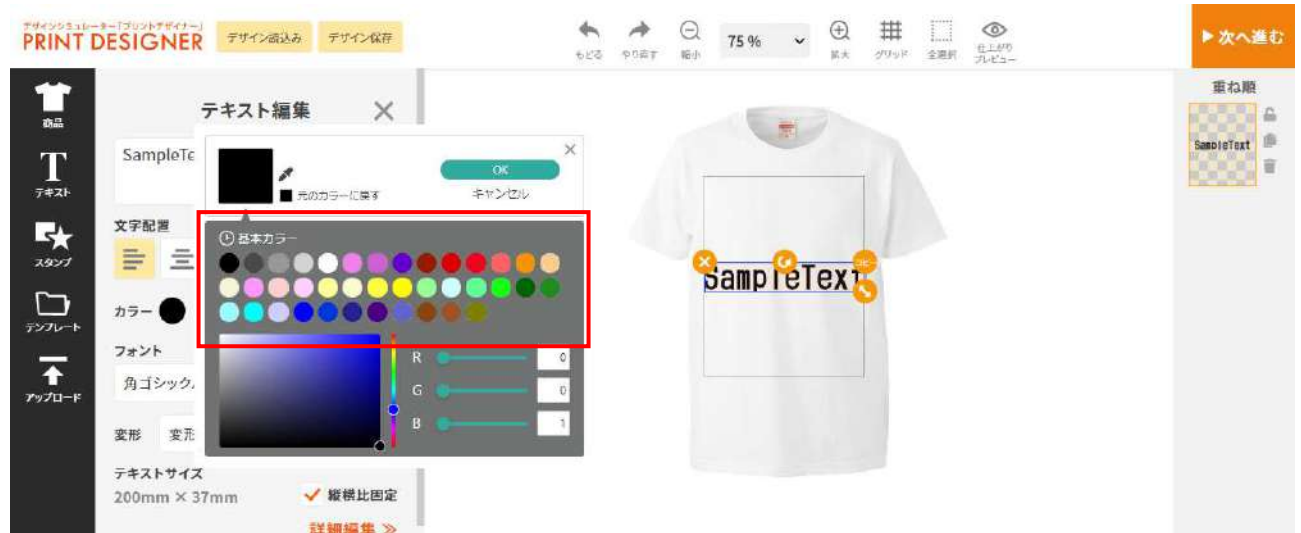


4. 色をクリックするとパレットの色を変更できます。
5. テキストのカラーをクリックするとパレットで指定したカラーが表示されます。



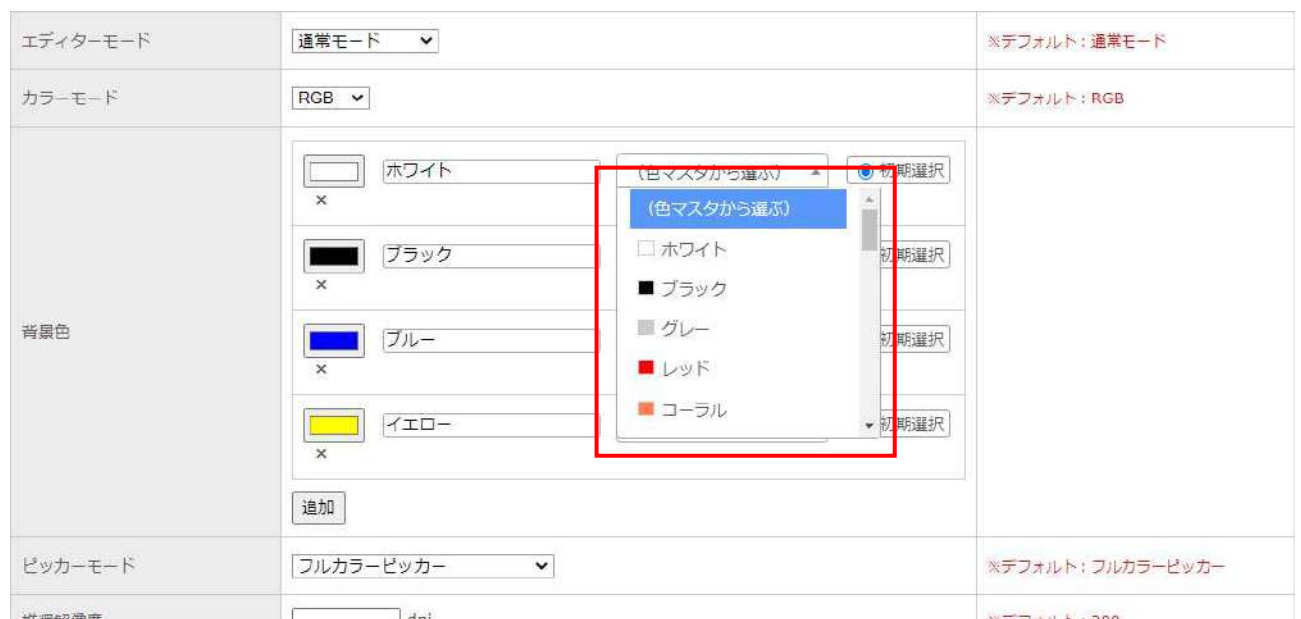
内部キー picker_color

マスタ登録で内部キーを「picker_color」に設定し、色グループを作成すると、赤枠の中に基本カラーが表示され、ユーザーが色選択をしやすくなります。



内部キー bgcolor

マスタ登録で内部キーを「bgcolor」に設定し、色グループを作成すると、プリセット一覧で背景色を選択する際に、赤枠の部分から選択できるようになります。



背景画像の作成方法

- イラストレーターで作成
- フォトショップで作成

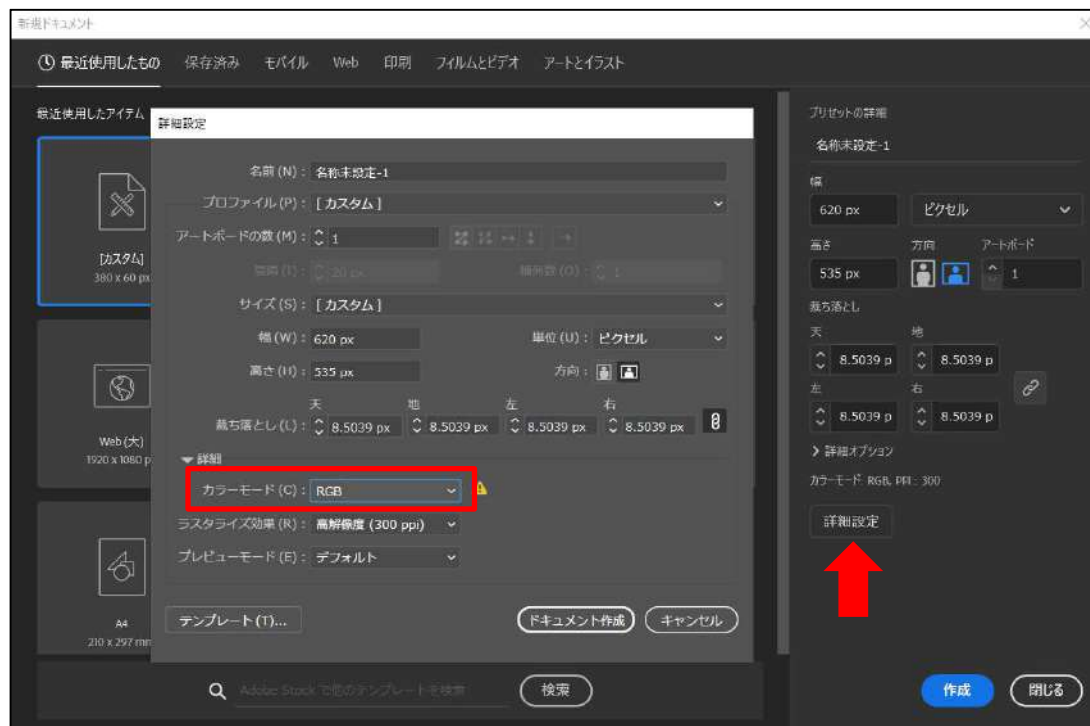
イラストレーターで作成

実際の商品ではなく、イラスト風に商品画像を作成するときはイラストレーターでの作成がおすすめです。

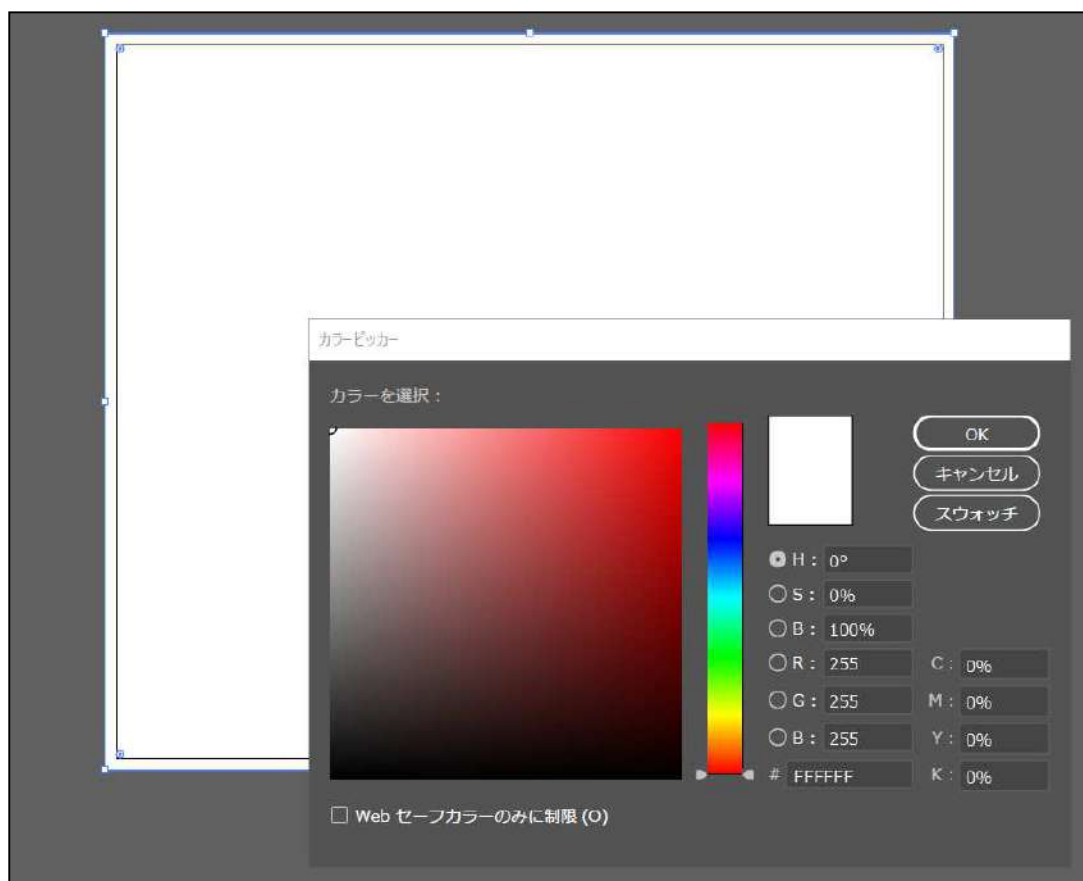
手順

アートボードを 620×535px で作成します。

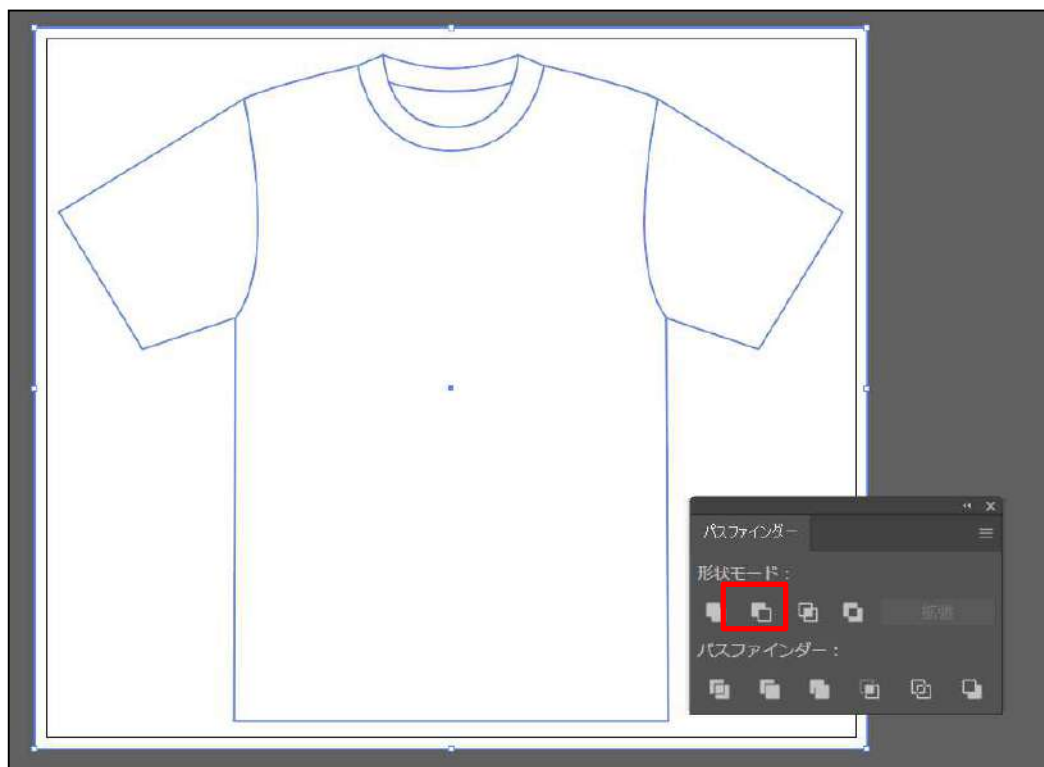
詳細設定をクリックして、カラーモードは RGB を選択するようにしてください。



2. 長方形ツールを使用して、作成したアートボードを隠すように長方形を作成します。枠線は塗りなしで、背景色は「#FFFFFF」を選んでください。



3.設定した長方形の上に商品のイラストを配置します。背景と商品画像を同時に選択した状態でパスファインダーの「全面オブジェクトで型抜き」を選択します。



※パスファインダーのメニューが見つからない場合は、メニューバーから[ウィンドウ]→[パスファインダー]で開けます。

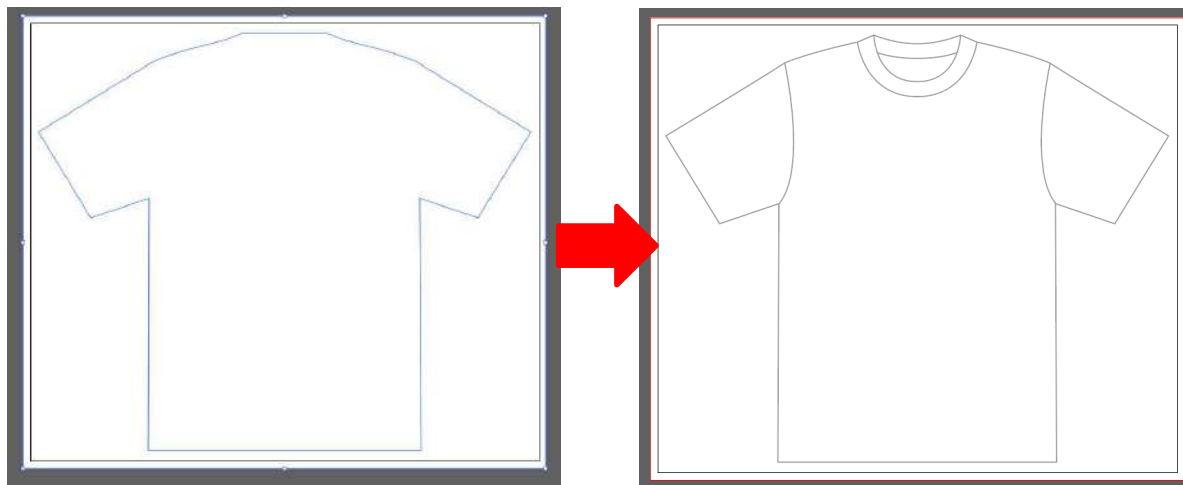
下記のショートカットキーでも表示できます。

【Windows】 Ctrl+Shift+F9

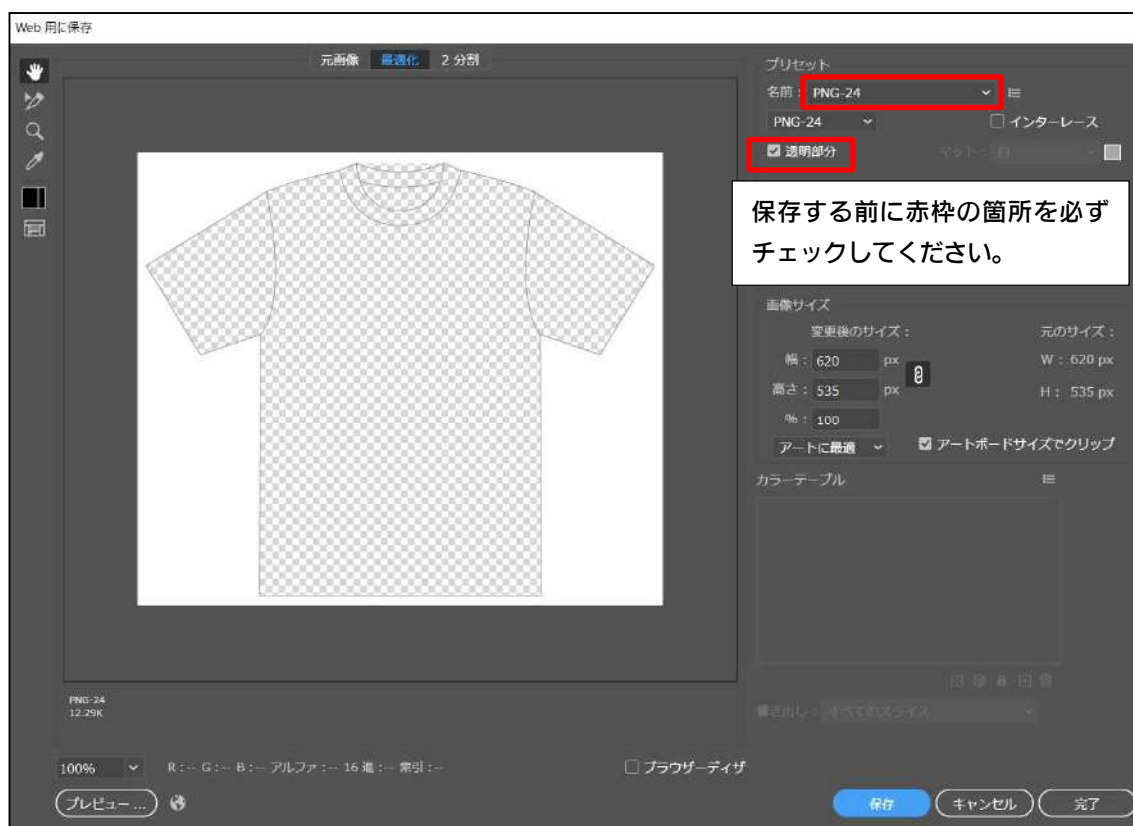
【Mac】 ⌘ +Shift+F9

4. 必要であれば、切り抜いた後は分かりやすいように、商品の輪郭線を入れるなどして微調整を行います。

<参考例>



5. 最後に透過 PNG 形式で書き出しを行います。「ファイル」>「書き出し」>「Web 用に保存」の順で進み、「PNG-24」を選び、「透明部分」にチェックが入っている状態で保存してください。



フォトショップで作成

実際の商品画像を使って作成を行います。商品の透過作業に時間がかかりますが、ユーザーが実物をイメージしやすくなります。

手順

1. 下記の設定でアートボードの作成を行います。

■アートボード

横幅 620px 縦幅を 535px

■カンバスカラー

透明

■カラープロファイル

作業用 RGB

■解像度

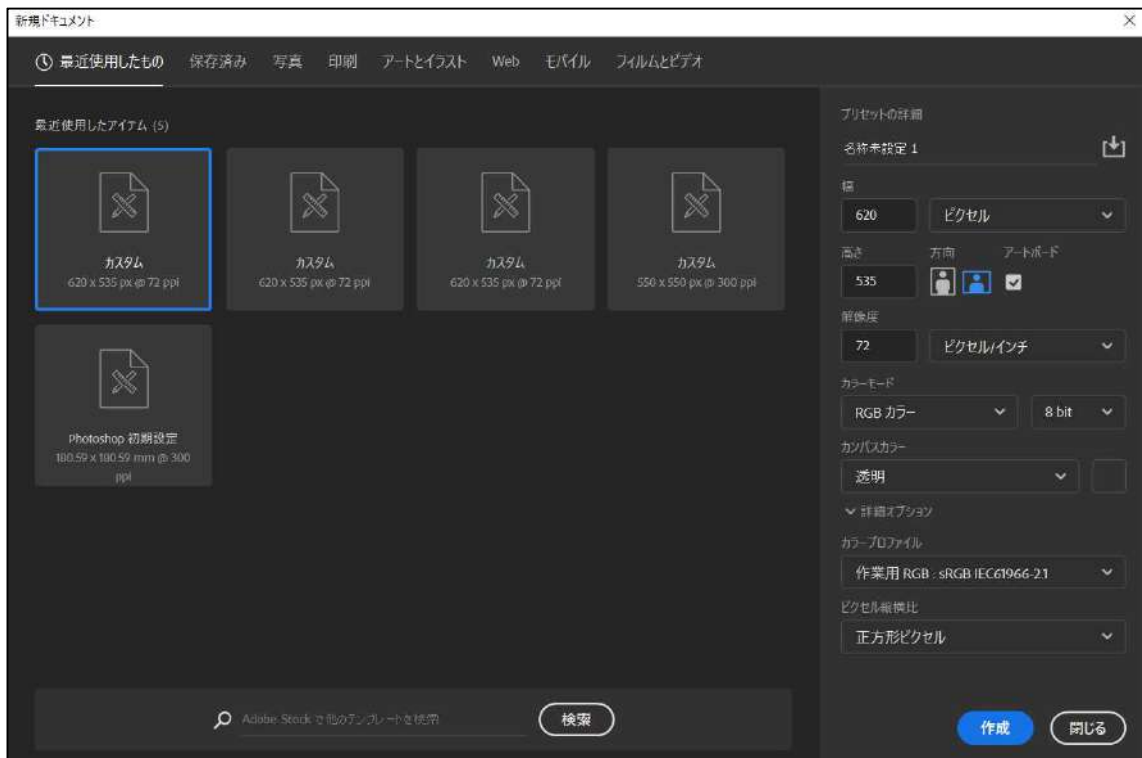
72

■カラーモード

RGB

■ピクセル縦横比

正方形ピクセル



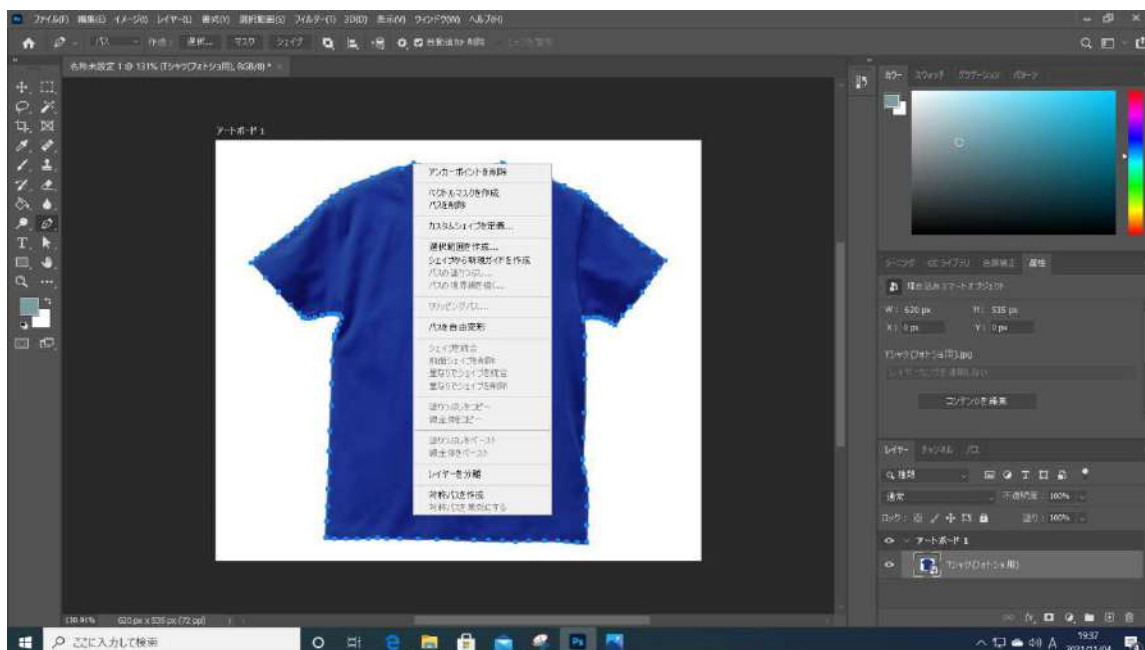
2. 使用する商品画像を配置します。画像が小さいと荒れてしまうので、できるだけ大きく解像度が高いものを選ばないようにしてください。またTシャツを透過する際に陰影をつけやすくするために、できるだけ明るい色を選ぶようにしてください。



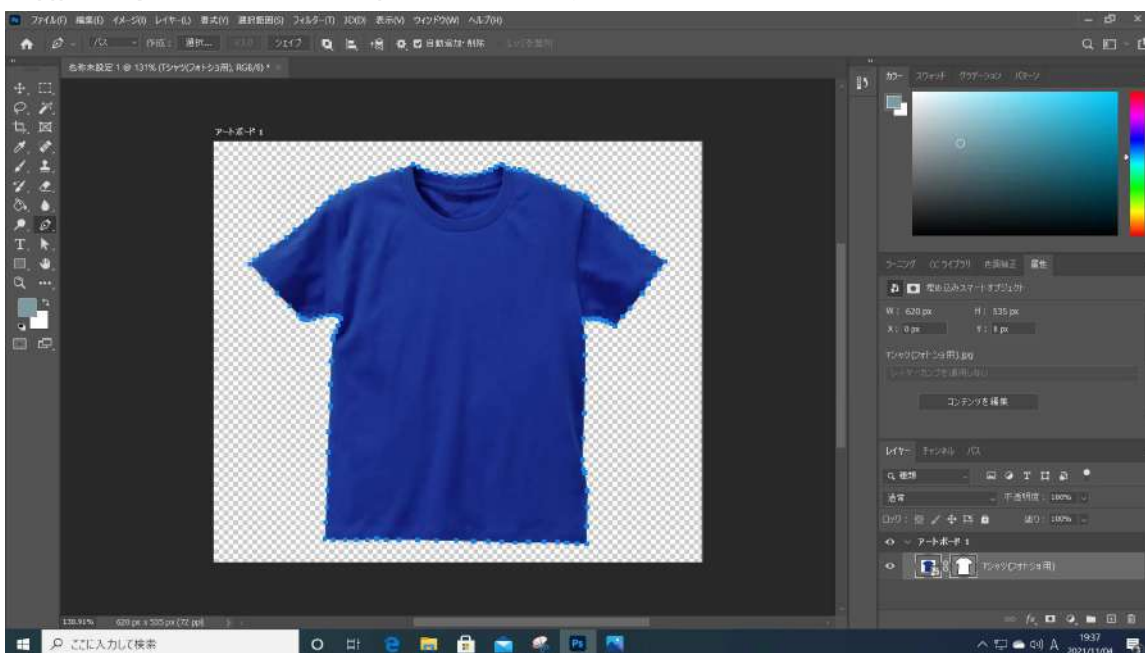
3. ペンツールを使って、商品の輪郭に合わせてパスを作ります。



4. パスが作成出来たら、パスの上で右クリックして、「ベクトルマスクを作成」を選択します。



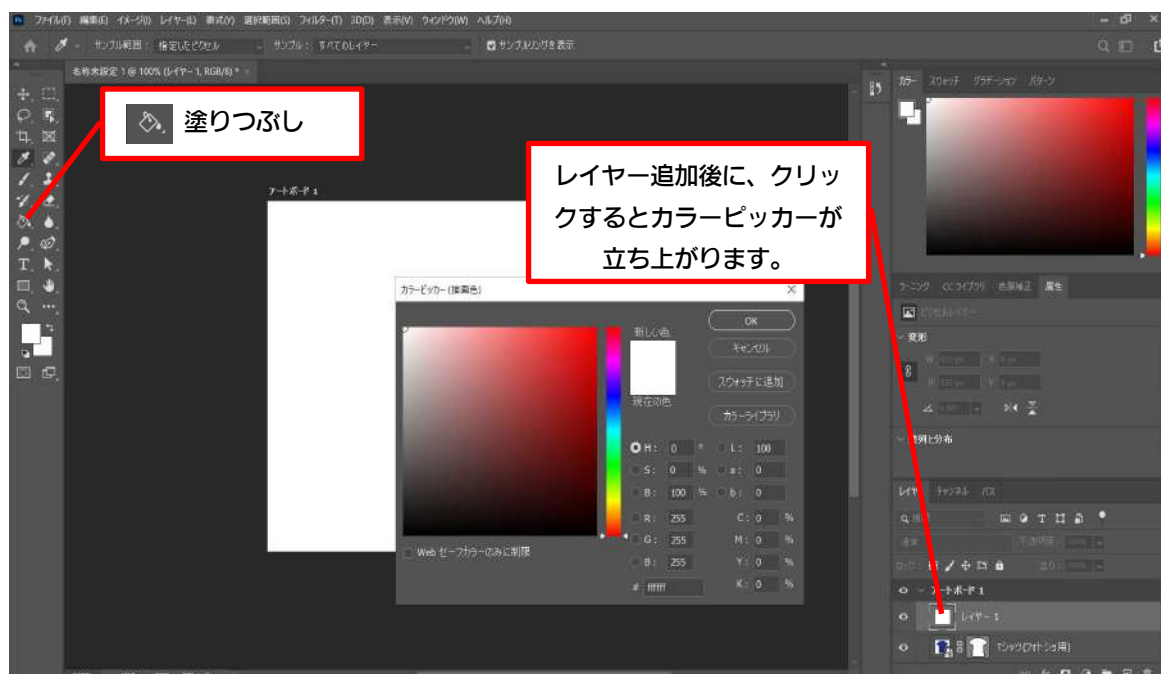
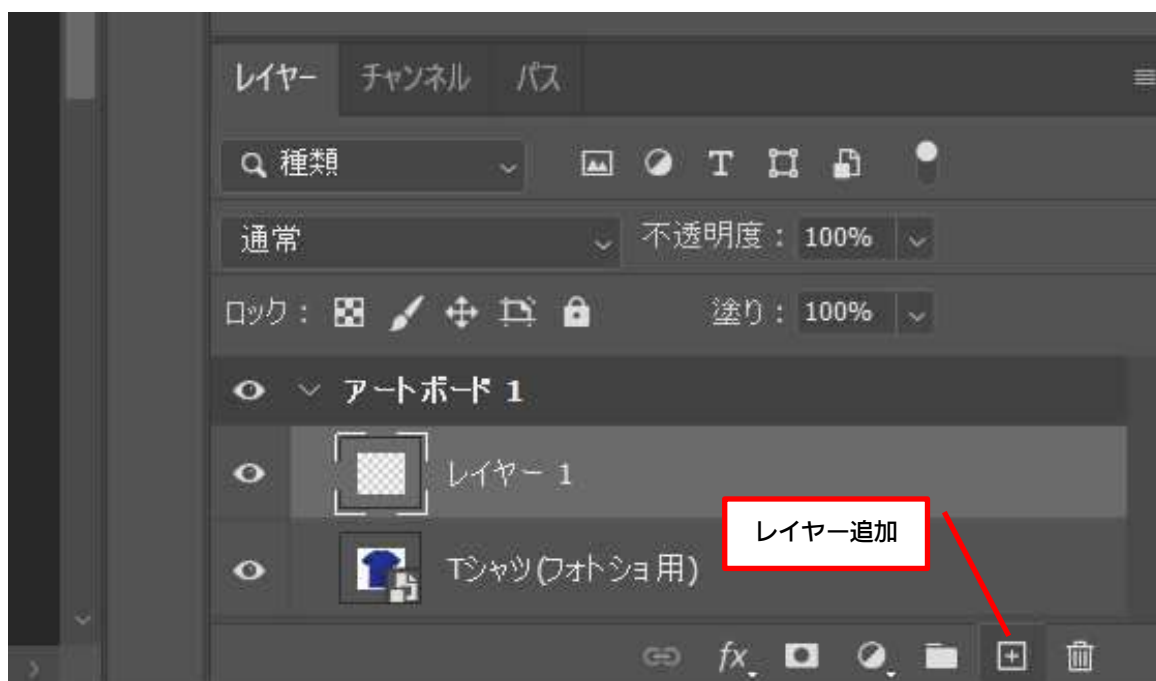
商品の白背景が切り抜かれた状態になります。



■注意点

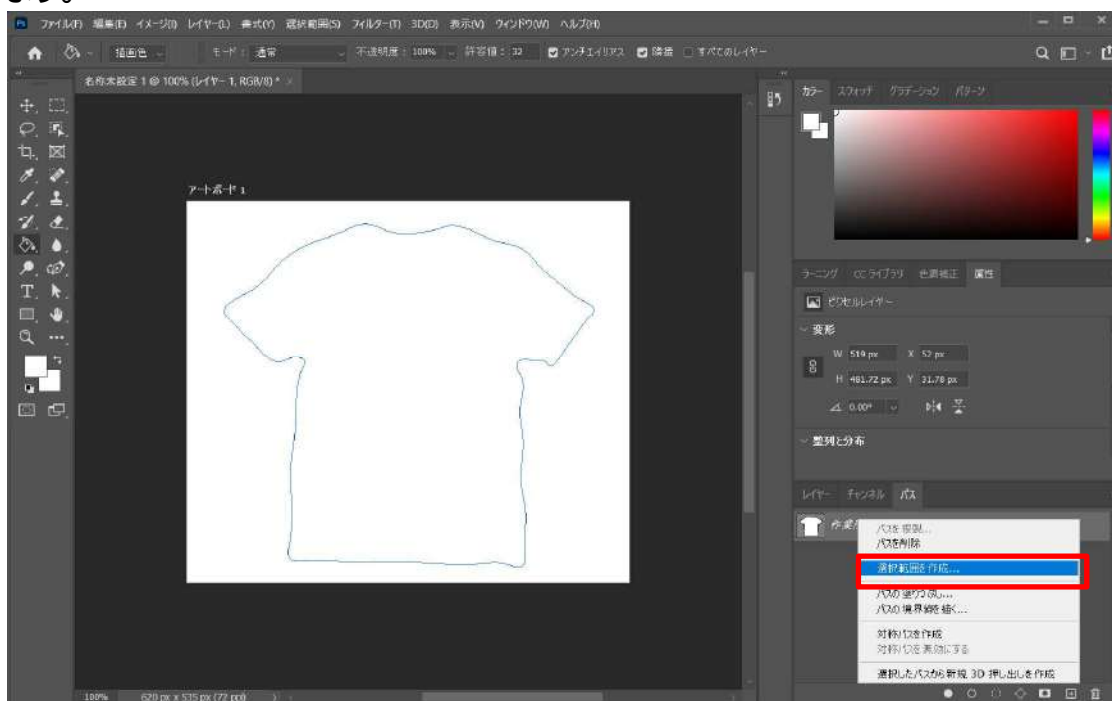
※パスは輪郭のできるだけ内側に作成し、短い間隔で設定すると綺麗に切り抜くことができます。

5. 新規でレイヤーを作成して、塗りつぶしツールを選択し、「#FFFFFF」で塗りつぶしを行います。

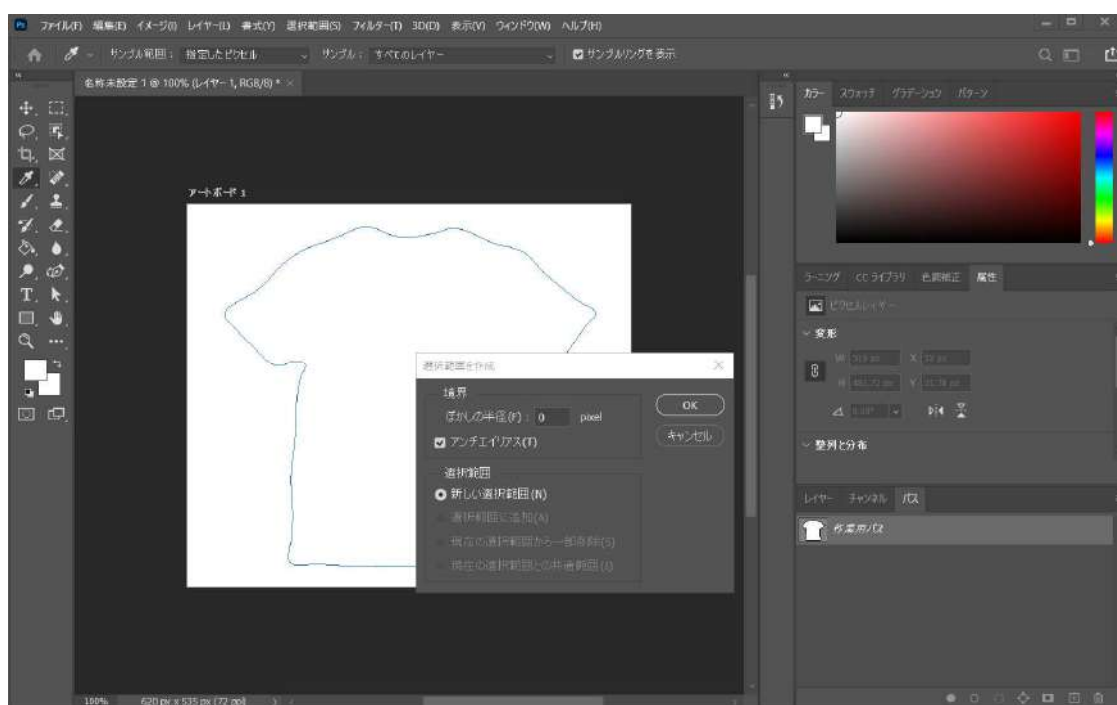


6.画面右下にある「パス」のパネルをクリックします。先ほど設定した背景色の上にパスが浮かび上がります。

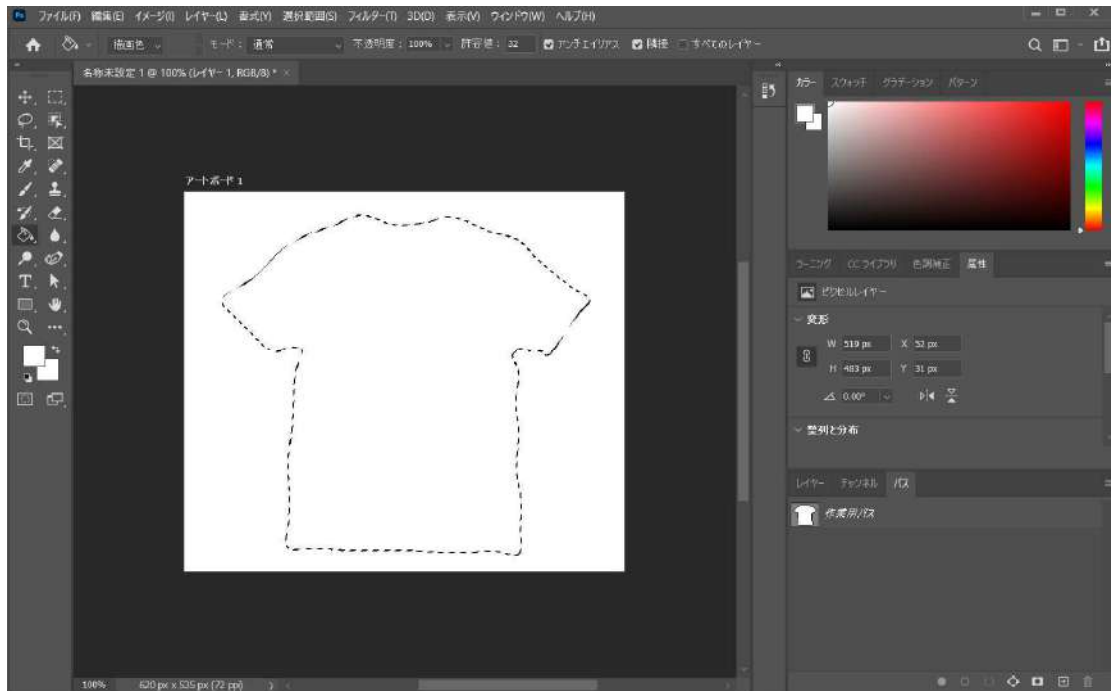
「作業用パス」の上で右クリックをします。赤枠で囲まれた「選択範囲を作成...」を選択します。



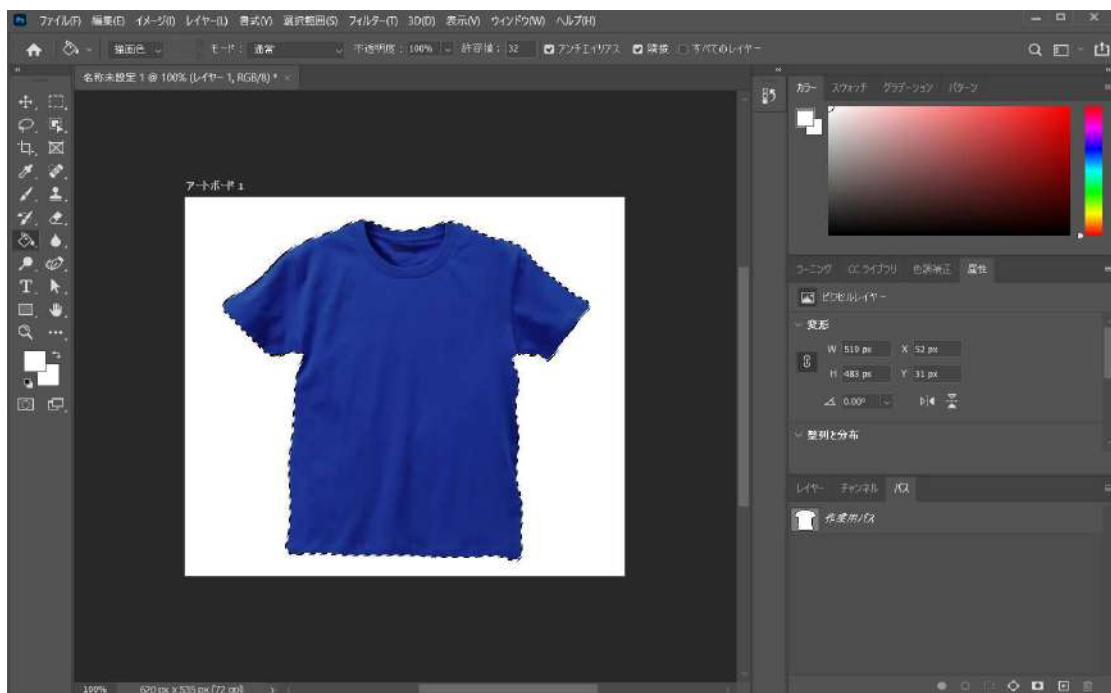
- ぼかしの半径 Opixel
 - アンチエイリアス (T) にチェック
 - 新しい選択範囲 (N) にチェック
- が入った状態で「OK」を選択します。



7.下の画像のような状態になったら、キーボードの「delete」を押します。

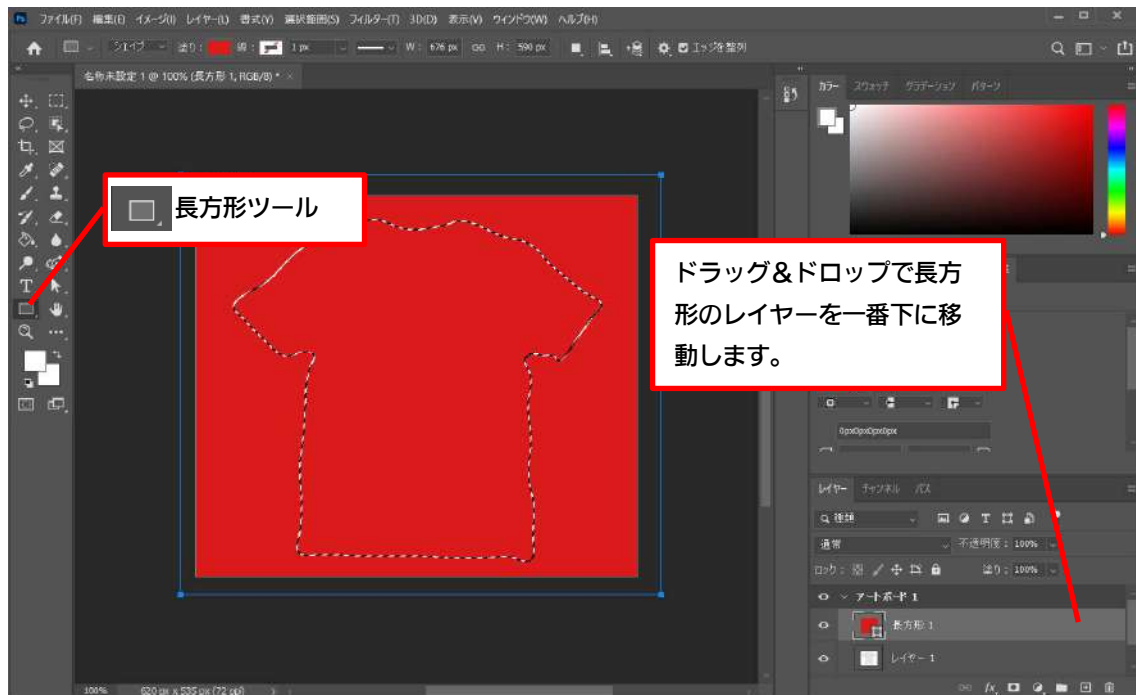


商品画像の形で切り抜きことができました。色変更が必要ない商品の場合は、これで完成です。透過 PNG で書き出ししてください。

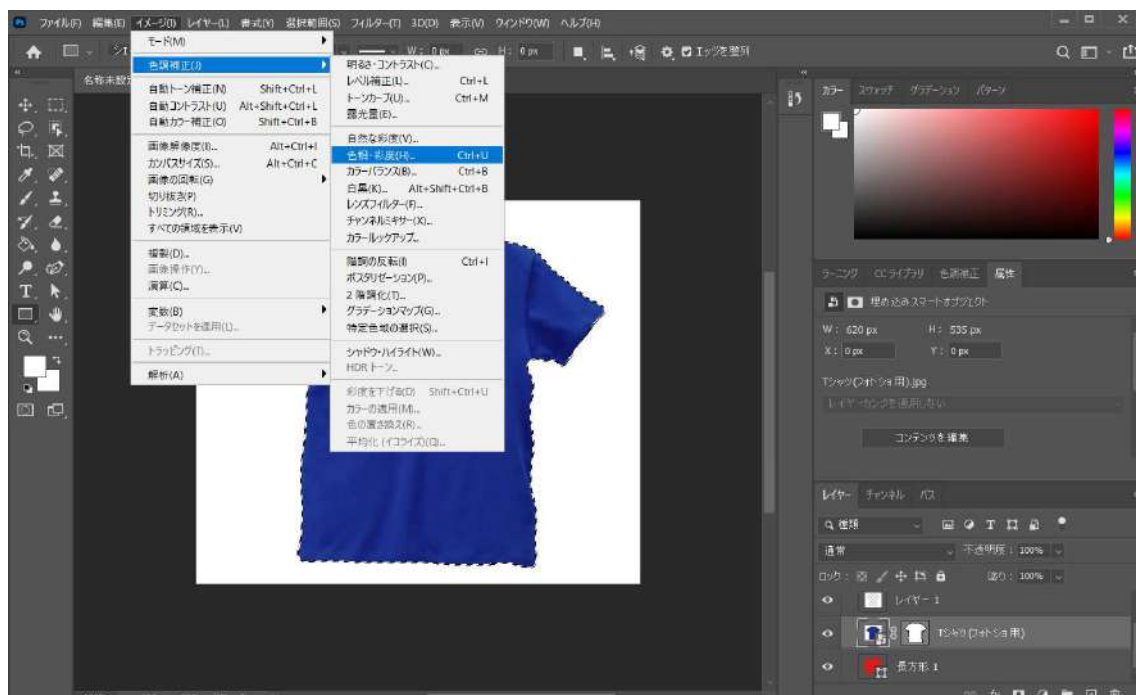


8.プリントデザイナー上で商品色の変更を行うために、商品画像の透過を行います。綺麗に透過できているか確認するために、最背面に色付きの長方形を追加します。色はなるべく明るいものを選んでください。

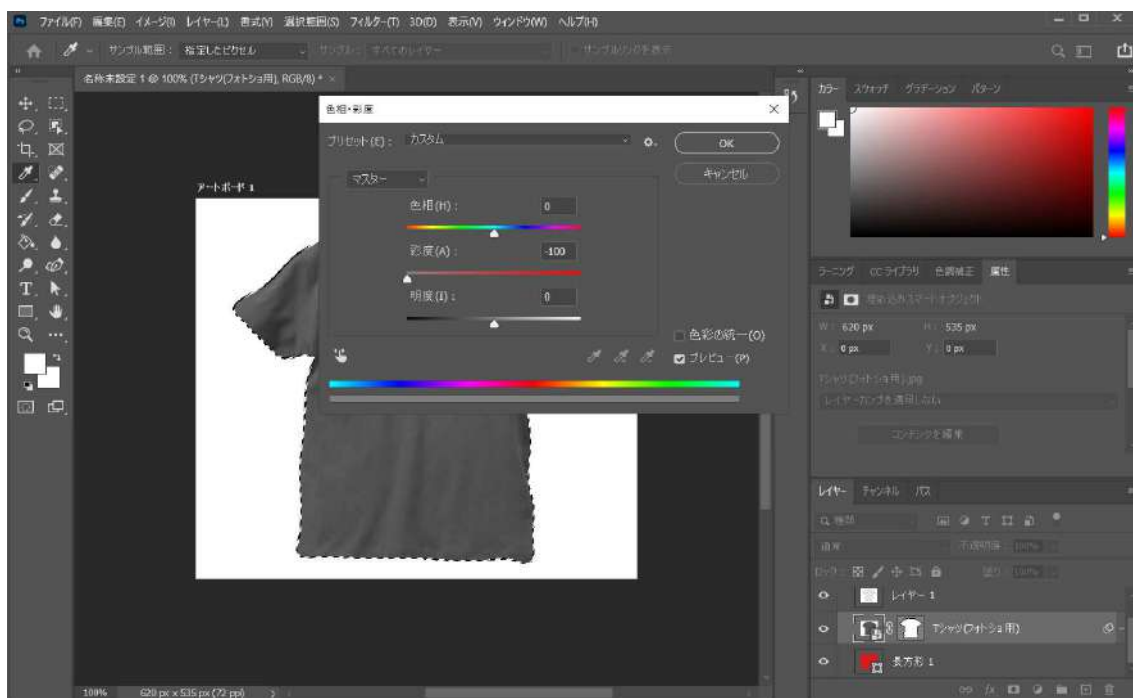
まず長方形ツールを使って、アートボードを覆うように長方形を作成します。その後色を設定し、レイヤーを最背面に移動します。



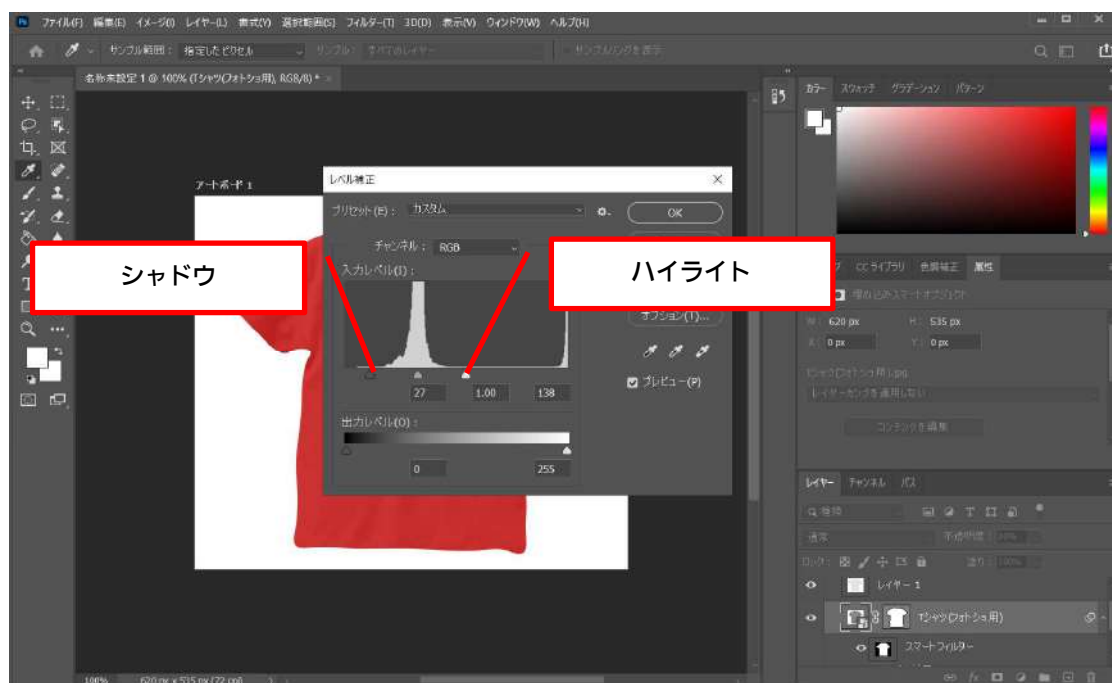
9. 商品の透過作業を行っていきます。まずは「イメージ」>「色調補正」>「色相・彩度」を選択します。



下記の画像のような画面が立ち上がりますので、「彩度」を-100 に設定します。商品が灰色になります。



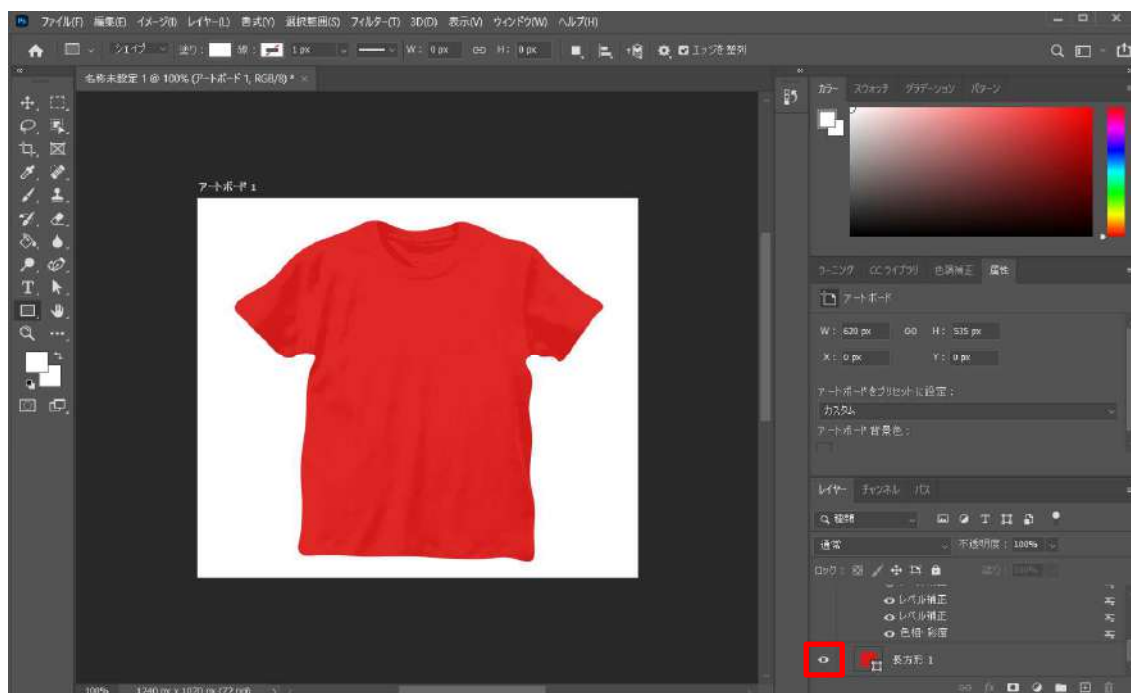
10. 「不透明度」を 20% ほどに落とし、「イメージ」>「色調補正」>「レベル補正」を選択します。「入力レベル」の左右の点を移動して、最背面に指定した赤と陰影（商品のしわ）が綺麗に浮かび上がるように調整を行います。



※先に「ハイライト」の点を動かした後に、「シャドウ」の点を動かして調整するほうが、綺麗になります。

11.次に「不透明度」を少し落とし（だいたい15%前後）、再度「入力レベル」の調整を行います。これを繰り返し最終的に「不透明度」が5%ほどになるまで続けてください。

12.透過作業が完了したら、「赤枠」ボタンをクリックして、最背面にある長方形のレイヤーを非表示もしくは削除してください。



13.最後に透過 PNG で書き出しを行います。「ファイル」>「書き出し」>「Web 用に保存」をクリックします。プリセットは「PNG-24」を選んでください。「透明部分」にチェックが入っていることを確認して、保存します。

